

5. 教員の論文・発表・受賞

注

- 1.2020年4月~5月にかけて大阪大学 全学基礎データにて情報収集。
- 2.発行年月は2019年4月1日~2020年3月31日までの期間。
- 3.公開設定において「3:公開(学内および学外)」のみの掲載。

5-1. 行動学系

5-1-1. 人間行動学

人間行動学	入戸野 宏			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
一般著書	「かわいい」のちから：実験で探るその心理	入戸野 宏	2019年6月	化学同人
学術論文	From a word to a commercial power: A brief introduction to the kawaii aesthetics in contemporary Japan.	Lieber-Milo, S., & Nittono, H.	2019年8月	Innovative Research in Japanese Studies
学術論文	How the Japanese term kawaii is perceived outside of Japan: A study in Israel	Lieber-Milo, S., & Nittono, H.	2019年8月	SAGE Open
学術論文	The effect of induced mood on word imagery processing: An ERP study	Ogawa, Y., & Nittono, H.	2019年8月	International Journal of Psychophysiology
学術論文	高齢者にとっての「かわいい」の概念と構成要素	豊島彩, 入戸野宏	2020年1月	老年社会科学
解説・総説	Meaning of "kawaii" from a psychological perspective	Nittono, H.	2019年7月	M. Ohkura (ed.), Kawaii Engineering (Springer Series on Cultural Computing)141-144
解説・総説	かわいさの構成要素, 「かわいい」を感情としてとらえる	入戸野 宏	2019年10月	美と魅力の心理学 pp. 88-89, pp. 92-93
解説・総説	「かわいい」スパイラルを起こそう	入戸野 宏	2019年11月	FREGRANCE JOURNAL
解説・総説	P300 (P3, P3b)	入戸野 宏	2019年12月	誘発電位測定マニュアル 2019 73-75
解説・総説	心理生理学のすすめ—ハイレゾから「かわいい」まで—	入戸野 宏	2020年1月	生産と技術 72(1), 94-97
解説・総説	実験法 I, 実験法 II	入戸野 宏	2020年3月	公認心理士スタンダードテキストシリーズ『心理学研究法』 pp. 44-55, pp. 56-67

人間行動学	森川 和則			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	An Upward-Facing Surface Appears Darker: The Role Played by the Light-From-Above Assumption in Lightness Perception	Kobayashi, Y., Morikawa, K.	2019年5月	Perception48(6), 500-514.
学術論文	薄毛成人男性の好感度に影響する諸要因	富田瑛智, 松本圭司, 森川和則	2020年2月	
会議報告/口頭発表	自動車の幅知覚におけるランプ (Daytime Running Lamps) 形状の錯視効果	富田瑛智, 田中義朗, 小万修二, 森川和則	2019年7月	
会議報告/口頭発表	フェイスラインへの陰影メイクによる小顔錯視	富田瑛智, 佐保愛恵, 森川和則, 互恵子, 山南春奈, 長島愛	2019年9月	
会議報告/口頭発表	服装による体型錯視の検討: タックインによる脚長錯視効果	富田瑛智, 齊藤杏佳, 森川和則	2019年9月	
会議報告/口頭発表	明度知覚と形状知覚での異なる照明表象処理過程	小林勇輝, 森川和則	2019年11月	
会議報告/口頭発表	上向きの面は暗く見える: 上方光源の仮定が明度知覚に及ぼす影響	小林勇輝, 森川和則	2019年11月	
会議報告/口頭発表	グレア・反転グレア図形における非対称な明るさ錯視効果	小林勇輝, Daniele Zavagno, 森川和則	2020年2月	知覚コロキウム
国際会議 (proc なし)	Asymmetric brightness effects with dark vs light glare-like stimuli.	Kobayashi, Y., Zavagno, D., Morikawa, K.	2019年7月	Asia Pacific Conference on Vision
国際会議 (proc なし)	An inversion effect in lightness: Light-from-above prior changes perceived lightness in non-stereoscopic stimuli.	Kobayashi, Y., Morikawa, K.	2019年8月	European Conference on Visual Perception
国際会議 (proc なし)	Tucking in your shirt makes your body look slimmer and your legs look longer: Psychophysical measurements of illusions caused by clothing	Akitoshi TOMITA, Kyoka SAITO, and Kazunori MORIKAWA	2019年9月	
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	研究奨励賞	小林勇輝	2020年1月	関西心理学会

人間行動学	富田 瑛智			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	拡張現実を用いた自動走行車両搭乗者の安心感の向上	坂村 祐希, 富田 瑛智, 宍戸 英彦, 水浪田鶴, 井上 和哉, 亀田 能成, 原田 悦子, 北原 格	2019年5月	研究報告マルチメディア通信と分散処理
学術論文	薄毛成人男性の好感度に影響する諸要因髪型, 衣装, 頭部比率の効果	富田瑛智, 松本圭司, 森川和則	2020年2月	
会議報告/口頭発表	随意的に立毛を生成する能力の基本的特徴	片平建史, 川上 愛, 富田瑛智, 長田典子	2019年5月	
会議報告/口頭発表	自動車の幅知覚におけるランプ (Daytime Running Lamps) 形状の錯視効果	富田瑛智, 田中義朗, 小万修二, 森川和則	2019年7月	
会議報告/口頭発表	フェイスラインへの陰影メイクによる小顔錯視	富田瑛智, 佐保愛恵, 森川和則, 互恵子, 山南春奈, 長島愛	2019年9月	
会議報告/口頭発表	服装による体型錯視の検討: タックインによる脚長錯視効果	富田瑛智, 齊藤杏佳, 森川和則	2019年9月	
会議報告/口頭発表	反復提示に基づく好意度の低下: 瞳孔径の変化による検討	富田瑛智	2019年11月	
国際会議 (proc なし)	Tucking in your shirt makes your body look slimmer and your legs look longer: Psychophysical measurements of illusions caused by clothing	Akitoshi TOMITA, Kyoka SAITO, and Kazunori MORIKAWA	2019年9月	

人間行動学	篠原 一光			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	視覚的作業支援情報の操作対象物に対する追従呈示の効果の検討	藤原悠史, 篠原一光, 北村昭彦, 佐々木誠	2019年6月	人間工学
学術論文	Monocular Presentation Attenuates Change Blindness During the Use of Augmented Reality	Akihiko Kitamura, Yasunori Kinosada, Kazumitsu Shinohara	2019年7月	Frontiers in Psychology 10, 1688, 1-12
学術論文	Trusting Other Vehicles' Automatic Emergency Braking Decreases Self-Protective Driving	Yasunori Kinosada, Takashi Kobayashi, Kazumitsu Shinohara	2020年2月	Human Factors: The Journal of the Human Factors and Ergonomics Society
会議報告/口頭発表	視野制限事態における後方空間に対する注意配分	木村貴彦, 長岡裕子, 篠原一光, 北村昭彦, 紀ノ定保礼	2019年5月	日本認知心理学会第17回大会発表論文集 P2-13
会議報告/口頭発表	拡張現実空間での視覚探索: 単眼・両眼提示の比較	篠原一光, 桑江良周, 北村昭彦	2019年6月	日本人間工学会第60回大会講演集 2B3-1
会議報告/口頭発表	横断歩道用音響信号の設置位置と視覚障がい者の道路横断	篠原一光, 北村昭彦, 兼崎暁美, 柳原崇男	2019年7月	安全工学シンポジウム 2019
会議報告/口頭発表	温熱環境・学習効率・精神負荷の関係	木村司, 武村紀子, 中島悠太, 小堀寛和, 長原一, 沼尾正行, 篠原一光	2019年9月	ヒューマンインタフェースシンポジウム 2019 講演論文集
会議報告/口頭発表	学習効率が向上しても熱環境は潜在的な精神負荷を増大させる	木村司, 武村紀子, 中島悠太, 小堀寛和, 長原一, 沼尾正行, 篠原一光	2019年9月	日本心理学会第83回大会発表論文集 1B-052
会議報告/口頭発表	3次元空間内での作業におけるヘッドアップディスプレイの利用が作業パフォーマンスと作業負担に及ぼす影響の検討	藤原悠史, 北村昭彦, 篠原一光, 佐々木誠	2019年12月	2019年度日本人間工学会関西支部大会講演論文集 41-42
その他	創立50周年にあたって	篠原一光	2020年3月	交通科学 50, 2, 1-2

人間行動学	伝保 昭彦			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	視覚的作業支援情報の操作対象物に対する追従提示の効果の検討	藤原悠史,篠原一光,北村昭彦,佐々木誠	2019年6月	人間工学 55,3,67-73
学術論文	Monocular Presentation Attenuates Change Blindness During the Use of Augmented Reality	Akihiko Kitamura, Yasunori Kinosada, Kazumitsu Shinohara	2019年7月	Frontiers in Psychology10, 1688, 1-12
会議報告 / 口頭発表	視野制限事態における後方空間に対する注意配分	木村貴彦,長岡裕子,篠原一光,北村昭彦,紀ノ定保礼	2019年5月	日本認知心理学会第17回大会発表論文集 P2-13
会議報告 / 口頭発表	拡張現実空間での視覚探索：単眼・両眼提示の比較	篠原一光,桑江良周,北村昭彦	2019年6月	日本人間工学会第60回大会講演集 2B3-1
会議報告 / 口頭発表	横断歩道用音響信号の設置位置と視覚障がい者の道路横断	篠原一光,北村昭彦,兼崎暁美,柳原崇男	2019年7月	安全工学シンポジウム 2019
会議報告 / 口頭発表	3次元空間内での作業におけるヘッドアップディスプレイの利用が作業パフォーマンスと作業負担に及ぼす影響の検討	藤原悠史,北村昭彦,篠原一光,佐々木誠	2019年12月	2019年度日本人間工学会関西支部大会講演論文集 41-42
解説・総説	車載情報機器としての拡張現実使用時の視覚的注意と情報処理	北村昭彦	2019年11月	映像情報メディア学会誌 73, 6, 1067-1070

人間行動学	三浦 麻子			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	日本語版道徳基盤尺度の妥当性の検証—イデオロギーとの関係を通して—	村山綾・三浦麻子	2019年6月	心理学研究
学術論文	Survey satisficing biases the estimation of moderation effects.	Miura, A., & Kobayashi, T.	2019年7月	Japanese Psychological Research
学術論文	評定尺度法の反応ラベルによる影響の補正：公的組織への信頼を題材として	稲増一憲, 清水裕士, 三浦麻子	2019年8月	社会心理学研究
学術論文	創造的課題における高齢者と若年者の世代間相互作用の特徴	田渕 恵・三浦 麻子	2019年10月	老年社会科学
学術論文	「事前登録の事前審査」経過報告と所感	三浦麻子	2020年3月	心理学評論 62(3), 197-204
教科書	公認心理師試験の問題と解説 2019(こころの科学増刊)	「こころの科学」編集部	2019年6月	日本評論社 37-39
教科書	心理学研究法 (放送大学教材)	三浦麻子	2020年2月	放送大学教育振興会
教科書	心理学研究法 (公認心理師スタンダードテキストシリーズ 4)	三浦麻子,小島康生,平井啓	2020年3月	ミネルヴァ書房
解説・総説	ウェブ調査における回答者の努力の最小限化	三浦麻子	2020年1月	市場調査 304, 4-29.
解説・総説	心理学研究の新しいかたち CHANGE we can believe in —特集号の刊行にあたって—	三浦麻子, 友永雅己, 原田悦子, 山田祐樹, 竹澤正哲	2020年3月	心理学評論 62(3), 197-204

人間行動学	綿村 英一郎			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Effective forewarning requires central route processing: Theoretical improvements on the counterargumentation hypothesis and practical implications for scam prevention	Yasuhiro Daiku ,Naoki Kugihara,Tsukasa Teraguchi,Eiichiro Watamura	2020年3月	
国際会議 (proc あり)	The Replication of Moral Foundations Questionnaire in Japan	Yamagata M, Watamura E, Teraguchi T	2019年7月	The 13th Biennial Asian Association of Social Psychology Conference
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本応用心理学会第86回大会 優秀大会発表賞	大工 泰裕,内田 遼介, 寺口 司,綿村 英一郎, 釘原 直樹	2019年12月	日本応用心理学会

人間行動学	寺口 司			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Effective forewarning requires central route processing: Theoretical improvements on the counterargumentation hypothesis and practical implications for scam prevention.	Daiku Y, Kugihara N, Teraguchi T, Watamura E	2020年3月	PLoS ONE15(3): e0229833
国際会議 (procあり)	The Replication of Moral Foundations Questionnaire in Japan	Yamagata M, Watamura E, Teraguchi T	2019年7月	The 13th Biennial Asian Association of Social Psychology Conference
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	2019年 法と心理学会大会発表賞	寺口 司, 内田 遼介, 大工 泰裕	2019年9月	法と心理学会
受賞	日本応用心理学会第86回大会 優秀大会発表賞	大工 泰裕, 内田 遼介, 寺口 司, 綿村 英一郎, 釘原 直樹	2019年12月	日本応用心理学会

人間行動学	佐藤 眞一			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
一般著書	認知症の「困った」をズバット解決	佐藤眞一	2019年9月	洋泉社新書
学術論文	認知症ケアで大切なこと—介護場面における「ケア対コントロール」と日常会話	佐藤眞一	2019年5月	学術の動向 24(5), 37-43.
学術論文	Age-related differences in the International Affective Picture System (IAPS) valence and arousal ratings among Japanese individuals.	Daisuke Ueno, Kouhei Masumoto, Shinichi Sato, and Yasuyuki Gondo	2019年6月	Experimental Aging Research
学術論文	老年臨床心理学の可能性と課題 3—研究と社会的視点から—	佐藤眞一	2019年10月	老年臨床心理学研究
学術論文	日本人における「知恵」の概念—中高年世代を対象とした面接調査—	春日彩花・佐藤眞一・Masami Takahashi	2020年1月	老年社会科学 41, 379-389.
会議報告 / 口頭発表	認知症高齢者における社会的認知機能測定法に関する研究	新田慈子・佐藤眞一	2019年5月	第20回日本認知症ケア学会大会
会議報告 / 口頭発表	認知症高齢者のポジティブ情動活性化法の開発と効果—作り笑いを導入した笑うラジオ体操—	辻祐美・佐藤眞一	2019年5月	第20回日本認知症ケア学会大会
会議報告 / 口頭発表	がん患者の心理社会的サポートサービスの利用を促進するチラシ開発の試み2	松井智子・平井啓・権藤恭之・佐藤眞一	2019年9月	日本健康心理学会第32回大会
会議報告 / 口頭発表	認知症の原因疾患と共同生活—原因疾患別ケアと共同生活の相互を実現可能にするために—	山下明子・米田謙一・中谷真理・大西雅彦・大庭輝・佐藤眞一	2019年11月	日本老年行動科学学会第22回大阪大会
会議報告 / 口頭発表	認知症の原因疾患と共同生活—原因疾患別ケアと共同生活の相互を実現可能にするために—	山下明子・米田謙一・中谷真理・大西雅彦・大庭輝・佐藤眞一	2019年11月	日本老年行動科学学会第22回大阪大会
会議報告 / 口頭発表	メタ記憶における記憶の自信と衰えの自覚が感情的 well-being に及ぼす影響—自己認識類型及び年齢群による比較から—	西村昭徳・島内晶・佐藤眞一	2019年12月	第2回日本老年臨床心理学会大会
国際会議 (procあり)	Characteristics of stages of help-seeking behavior to psychosocial support services among Japanese cancer patients.	Matsui, T., Hirai, K., Gondo, Y., and Sato, S.	2019年9月	7th Asian Congress of Health Psychology (ACHP 2019) International Conference
国際会議 (procあり)	Understanding the use of psychosocial support services among cancer patients.	Matsui, T., Hirai, K., Gondo, Y. and Sato.	2019年9月	The European Health Psychology Society (EHPS)
国際会議 (procあり)	Factors associated with conversational assessment of people with dementia.	Oba H, Sato S.	2019年10月	11th International Association of Gerontology and Geriatrics Asia/Oceania Regional Congress, Taiwan.
国際会議 (procあり)	Factors associated with the conversational assessment of people with dementia.	Oba, H. and Sato, S.	2019年10月	The 11th International Association of Gerontology and Geriatrics Asia/Oceania Regional Congress
解説・総説	在宅療養がん患者と家族に対する心理的支援とその意義	中里和弘・舞鶴史絵・鈴木真智子・佐藤眞一	2019年4月	がん患者の栄養管理のポイント—基本知識と症例から学ぶ—pp. 65-92.
解説・総説	もし家族が認知症になったら	佐藤眞一	2019年8月	PHP からだスマイル 2019年9月号, 60-65.
解説・総説	高齢者を六重大事故から守るために	佐藤眞一	2019年8月	第三文明第716号, 60-62.
解説・総説	高齢者の記憶錯誤: 虚記憶およびメタ記憶からの分析と精神的健康の関連	島内 晶・佐藤眞一	2020年1月	体力科学 69(1), 193-201.
その他	明るく活力ある長寿社会の実現に向けて—人生100年時代を語る—	井村裕夫・佐藤眞一・秋山弘子・小出宣昭・祖父江逸郎・大熊由紀子	2019年10月	Aging & Health

人間行動学	佐藤 眞一			
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本健康心理学会第32回大会優秀発表賞「独創性部門」	松井智子・平井啓・権藤恭之・佐藤眞一	2019年9月	日本健康心理学会

人間行動学	権藤 恭之			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	The impact of leisure activities on older adults' cognitive function, physical function, and mental health.	Sala G, Jopp D, Gobet F, Ogawa M, Ishioka Y, Masui Y, Inagaki H, Nakagawa T, Yasumoto S, Ishizaki T, Arai Y, Ikebe K, Kamide K, Gondo Y	2019年4月	PloS one
学術論文	Hyperglycemia in non-obese patients with type 2 diabetes is associated with low muscle mass: The Multicenter Study for Clarifying Evidence for Sarcopenia in Patients with Diabetes Mellitus	Sugimoto Ken, Tabara Yasuharu, Ikegami Hiroshi, Takata Yasunori, Kamide Kei, Ikezoe Tome, Kiyoshige Eri, Makutani Yukako, Onuma Hiroshi, Gondo Yasuyuki, Ikebe Kazunori, Ichihashi Noriaki, Tsuboyama Tadao, Matsuda Fumihiko, Kohara Katsuhiko, Kabayama Mai,	2019年5月	Journal of Diabetes Investigation
学術論文	Prevalence and Correlates of Falls Among Centenarians: The Results From the Five Country Oldest Old Project (5-COOP)	Tuo-Yu Chen, Angeliq ue Chan, Karen Andersen-Ranberg, Marie Herr, Stefan Fors, Bernard Jeune, François R Herrmann, Jean-Marie Robine, Yasuyuki Gondo, Yasuhiko Saito, 5-COOP group	2019年5月	J Gerontol A Biol Sci Med Sci
学術論文	Lack of posterior occlusal support predicts the reduction in walking speed in 80-year-old Japanese adults: A 3-year prospective cohort study with propensity score analysis by the SONIC Study Group	Kodai Hatta, Kazunori Ikebe, Yusuke Mihara, Yasuyuki Gondo, Kei Kamide, Yukie Masui, Ken Sugimoto, Kenichi Matsuda, Motoyoshi Fukutake, Mai Kabayama, Ayumi Shintani, Tatsuro Ishizaki, Yasumichi Arai, Hiromi Rakugi, Yoshinobu Maeda	2019年6月	Gerodontology36(2),156-162
学術論文	Serum albumin/globulin ratio is associated with cognitive function in community-dwelling older people: The Septuagenarians, Octogenarians, Nonagenarians Investigation with Centenarians study	Maeda Satomi, Takeya Yasushi, Oguro Ryosuke, Akasaka Hiroshi, Ryuno Hirochika, Kabayama Mai, Yokoyama Serina, Nagasawa Motonori, Fujimoto Taku, Takeda Masao, Onishi-Takeya Miyuki, Itoh Norihisa, Takami Yoichi, Yamamoto Koichi, Sugimoto Ken, Inagaki Hiroki	2019年10月	GERIATRICS & GERONTOLOGY INTERNATIONAL
学術論文	The impact of leisure activities on older adults' cognitive function, physical function, and mental health	Giovanni Sala, Daniela Jopp, Fernand Gobet, Madoka Ogawa, Yoshiko Ishioka, Yukie Masui, Hiroki Inagaki, Takeshi Nakagawa, Saori Yasumoto, Tatsuro Ishizaki, Yasumichi Arai, Kazunori Ikebe, Kei Kamide, Yasuyuki Gondo	2019年11月	PLoS ONE

人間行動学	権藤 恭之			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Occlusal force predicted cognitive decline among 70- and 80-year-old Japanese: A 3-year prospective cohort study.	Kodai Hatta, Yasuyuki Gondo, Kei Kamide, Yukie Masui, Hiroki Inagaki, Takeshi Nakagawa, Ken-Ichi Matsuda, Chisato Inomata, Hajime Takeshita, Yusuke Mihara, Motoyoshi Fukutake, Masahiro Kitamura, Shinya Murakami, Mai Kabayama, Tatsuro Ishizaki, Yasumichi A	2019年11月	Journal of prosthodontic research
学術論文	Hyperglycemia in non-obese patients with type 2 diabetes is associated with low muscle mass: The Multicenter Study for Clarifying Evidence for Sarcopenia in Patients with Diabetes Mellitus	Sugimoto Ken, Tabara Yasuharu, Ikegami Hiroshi, Takata Yasunori, Kamide Kei, Ikezoe Tome, Kiyoshige Eri, Makutani Yukako, Onuma Hiroshi, Gondo Yasuyuki, Ikebe Kazunori, Ichihashi Noriaki, Tsuboyama Tadao, Matsuda Fumihiko, Kohara Katsuhiko, Kabayama Mai,	2019年11月	JOURNAL OF DIABETES INVESTIGATION
学術論文	Working memory training does not enhance older adults' cognitive skills: A comprehensive meta-analysis	Giovanni Sala, N. Deniz Aksayli, K. Semir Tatlidil, Yasuyuki Gondo, Fernand Gobet	2019年11月	Intelligence
学術論文	The importance of stroke as a risk factor of cognitive decline in community dwelling older and oldest peoples: the SONIC study	Werayuth Srithumsuk, Mai Kabayama, Yasuyuki Gondo, Yukie Masui, Yuya Akagi, Nonglak Klinpudtan, Eri Kiyoshige, Kayo Godai, Ken Sugimoto, Hiroshi Akasaka, Yoichi Takami, Yasushi Takeya, Koichi Yamamoto, Kazunori Ikebe, Madoka Ogawa, Hiroki Inagaki, Tatsuro	2020年1月	BMC Geriatrics
その他	Age group differences in association between IADL decline and depressive symptoms in community-dwelling elderly.	Eri Kiyoshige, Mai Kabayama, Yasuyuki Gondo, Yukie Masui, Hiroki Inagaki, Madoka Ogawa, Takeshi Nakagawa, Saori Yasumoto, Hiroshi Akasaka, Ken Sugimoto, Kazunori Ikebe, Yasumichi Arai, Tatsuro Ishizaki, Hiromi Rakugi, Kei Kamide	2019年11月	BMC geriatrics

人間行動学	豊島 彩			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	高齢者にとっての“かわいい”の概念と構成要素	豊島彩,入戸野宏	2020年1月	老年社会科学
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本老年社会科学会 奨励賞	豊島彩	2019年4月	日本老年社会科学会

人間行動学	大庭 輝			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Interaction between memory impairment and depressive symptoms can exacerbate anosognosia: a comparison of Alzheimer's disease with mild cognitive impairment	Oba H, Matsuoka T, Imai A, Fujimoto H, Kato Y, Shibata K, Nakamura K, Narumoto J.	2019年5月	Aging and Mental Health
学術論文	Cognitive decline reduces household spending among older people	Oba H, Kadoya Y, Matsuoka T, Narumoto J.	2020年1月	Psychogeriatrics
学術論文	Factors affecting knowledge about the adult guardianship and civil trust systems: evidence from Japan	Kadoya Y., Kahn MSR., Oba H., and Narumoto J.	2020年2月	Journal of Women & Aging https://doi.org/10.1080/08952841.2020.1727711
会議報告 /口頭発表	介護職員の認知症に関する知識と継続学習.	大庭輝・宮裕昭・成本迅	2019年5月	第20回日本認知症ケア学会大会
会議報告 /口頭発表	アプリケーションの会話シナリオ作成に役立つ心理学的な工夫.	大矢希・大庭輝・澤田涼子・成本迅	2019年7月	第1階意思決定支援研究大会
会議報告 /口頭発表	認知症による経済活動への影響	大庭輝	2019年7月	第1回意思決定支援研究大会
会議報告 /口頭発表	軽度認知障害もしくは軽度認知症の高齢者本人の有するニーズおよび生活への願望に基づく本人視点に立った支援の検討	藤田雄・大庭輝・宮裕昭・中野明子・園田薫・杉野正一	2019年11月	日本老年行動科学学会第22回大阪大会
会議報告 /口頭発表	認知症の原因疾患と共同生活ー原因疾患別ケアと共同生活の相互を実現可能にするためにー	山下明子・米田謙一・中谷真理・大西雅彦・大庭輝・佐藤眞一	2019年11月	日本老年行動科学学会第22回大阪大会
国際会議 (procあり)	Factors associated with conversational assessment of people with dementia.	Oba H, Sato S.	2019年10月	11th International Association of Gerontology and Geriatrics Asia/Oceania Regional Congress, Taiwan.
解説・総説	研究者と実践家の協働をはじめのために：研究計画の立案、研究助成の申請、学会発表の仕方	山中克夫, 大庭輝, 野口代	2019年12月	高齢者のケアと行動科学
その他	2つの学会大会運営に携わってー準備から開催までの備忘録ー. 生老病死の行動科学	大庭輝	2020年3月	生老病死の行動科学

人間行動学	三好 恵真子			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	高齢者における食環境の多様化と食の持つ精神的意義ー共食・孤食をつくりだすそれぞれの文脈とライフヒストリーからの考察ー	柏木史菜, 三好恵真子	2019年7月	New Food Industry Vol.61, No.7 521-537
学術論文	食としての機内食の固有性とグローバル社会における新たな展開ー多様化する利用形態と特別機内食における乗客実践からの考察ー	元村明日香, 三好恵真子	2019年10月	New Food Industry Vol.61, No.10, 741-758
学術論文	从风险沟通角度探讨《人民日报》在大气污染问题上的报道变化	許俊卿, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年11月	第十三屆國際學術會議“現代中國與東亞新格局”論文集(台湾東華大學・歴史学系編, 中国南開大学・歴史学院, 大阪大学中国文化フォーラム)
学術論文	「ポスト郷土中国」における養豚廃棄物処理の課題と展望ー安徽省南部の事例における郷土性の継承及び農業実践からの再考ー	張曼青, 胡 毓瑜, 三好恵真子	2019年11月	生活学論叢第35号, 31-46
学術論文	An Empirical Study on the Analysis of Singing Effects Based on Pulse Waves	Yuyu Hu and Miyoshi, E.	2020年1月	Yuyu Hu and Miyoshi, E. Vol.2, in press
学術論文	A Reconsideration of Newspaper Reports Regarding PM2.5 Problems in China under the Perspective of Risk Communication: Based on the Content Analysis of the Reports of “People’s Daily” from Jan.1, 2012 to Dec.31, 2016	Junqing XU, Yuyu Hu and Miyoshi, E.	2020年1月	International Joint Conference on Information, Media and Engineering in press
学術論文	中国における生活環境主義の理論導入とその独自の展開	張曼青, 三好恵真子	2020年3月	大阪大学人間科学紀要, 第46号, 79-96
学術論文	中国における生活環境主義の理論導入とその独自の展開	張曼青, 三好恵真子	2020年3月	大阪大学人間科学紀要第46号, 79-96
学術論文	メディア研究におけるフレーム理論の扱いに関する日中比較ーリスクコミュニケーションへの展開に向けてー	許俊卿, 三好恵真子	2020年3月	大阪大学人間科学紀要第46号, 59-77
会議報告 /口頭発表	中国循環型畜産業における地域完結型バイオガス資源循環利用の課題と展望	胡毓瑜, 張曼青, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会

人間行動学	三好 恵真子			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	「ポスト郷土中国」における養豚廃棄物処理の課題と展望—安徽省南部の事例における郷土性の継承及び耕種畜産形態からの再考—	張曼青, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	生活学論叢, 第35号, 31-46
会議報告 /口頭発表	リスクコミュニケーションの視点から中国における大気汚染問題の新聞報道の再考	許俊卿, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会
会議報告 /口頭発表	リスク社会における中国の大気汚染問題に関する新聞報道分析からの再考—1970年から2016年までの『人民日報』を対象として—	許俊卿, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本現代中国学会関西支部会
会議報告 /口頭発表	中国の重金属汚染に関する新聞報道の比較分析—環境ガバナンスの視点からの一考察—	楊蕊婷, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	福島県産食品をめぐる不可視のリスク—在日中国人留学生を対象として—	王石諾, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	中国河北省における大気汚染対策が人々の生活にもたらした影響	李欣, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	中国循環型畜産における地域完結型バイオガス資源循環利用の課題と展望	胡毓瑜, 張曼青, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	「ポスト郷土中国」における養豚廃棄物処理の課題と展望—安徽省南部の事例における郷土性の継承及び耕種畜産形態からの再考—	張曼青, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	リスクコミュニケーションの視点から中国における大気汚染問題の新聞報道の再考	許俊卿, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	中国水汚染ガバナンスにおける民間河長参与に関する課題と展望—貴州省貴陽市の事例からの一考察—	黄璇, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	中国地方都市の家電廃棄物の回収において醸成された人的ネットワークの意義—消費者と個人回収者との関係構築からの考察—	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	アラスカの地に見出されたコスモスの時空—写真家 星野道夫が問い続けた「人間と自然の関わり」からの試論—	吉成哲平, 三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
会議報告 /口頭発表	脈波データからみえる歌唱による心理状態の挙動	胡毓瑜, 三好恵真子	2019年9月	第21回日本感性工学学会大会
国際会議 (procあり)	Overweight Prevalence and Lifestyle Trends in Children Aged 5 years in Southern Vietnam: estimates from 2012 to 2018	Yoshimoto, Y., Son, T. H., Sumimura, Y., and Miyoshi, E.	2019年8月	13th Asian Congress of Nutrition (ACN 2019)
国際会議 (procあり)	从生活环境主义角度对中国大规模畜禽养殖污染的解决策的再探讨	張曼青, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年11月	第十三屆現代中國與東亞新格局シンポジウム論文集
国際会議 (procあり)	从风险沟通角度探讨《人民日报》在大气污染问题上的报道变化	許俊卿, 胡毓瑜, 三好恵真子	2019年11月	
国際会議 (procあり)	A Reconsideration of Newspaper Reports Regarding PM2.5 Problems in China under the Perspective of Risk Communication: based on the content analysis of the reports of "People's Daily" from Jan.1,2012 to Dec.31, 2016	XU Junqing, HU Yuyu, MIYOSHI Emako	2019年12月	International Joint Conference on Information, Media and Engineering 2019
国際会議 (procあり)	An Empirical Study on the Analysis of Singing Effects Based on Pulse Waves	Yuyu Hu and Miyoshi, E.	2019年12月	International Joint Conference on Information, Media and Engineering (IJCIME2019)
国際会議 (procあり)	A Reconsideration of Newspaper Reports Regarding PM2.5 Problems in China under the Perspective of Risk Communication:Based on the Content Analysis of the Reports of "People's Daily"from Jan.1,2012 to Dec.31,2016	Junqing XU, Yuyu Hu and Miyoshi, E.	2019年12月	International Joint Conference on Information, Media and Engineering (IJCIME2019)
国際会議 (procあり)	关于舟山养殖场沼气利用情况的系统分析与展望	胡毓瑜, 張曼青, 三好恵真子	2019年11月	第十三屆現代中國與東亞新格局シンポジウム論文集
その他	中国水汚染ガバナンスにおける民間河長参与に関する課題と展望:貴州省貴陽市の事例からの一考察	黄璇,胡毓瑜,三好恵真子	2019年6月	日本生活学会 第46回大会
その他	近隣地域とともに歩み続ける大阪大学環境サークル GECS の軌跡	三好恵真子	2019年12月	循環とくらし第9号, in press
その他	メディア研究におけるフレーム理論の扱いに関する日中比較—リスクコミュニケーションへの展開に向けて—	許俊卿, 三好恵真子	2020年2月	大阪大学大学院人間科学研究科紀要第46巻

人間行動学	青野 正二			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	音に関する経験を考慮した環境音評価および環境配慮行動のモデル化	青野正二, 二階堂希	2019年9月	日本音響学会騒音・振動研究会 N-2019-43, pp.1-7
会議報告/口頭発表	都市風景と田舎風景の望ましさの要因に関する検討	松下雄吾, 青野正二	2019年12月	日本音響学会関西支部若手研究者交流研究発表会発表概要集

人間行動学	小林 清治			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	廃棄物処理施設をめぐる紛争に関する研究の日中比較：中国における事例研究への示唆	金吉男、小林清治	2020年2月	大阪大学大学院人間科学研究科紀要
会議報告/口頭発表	迷惑施設をめぐる紛争に関する研究の日中比較—中国における事例研究への視座—	金吉男、小林清治	2019年6月	第46回日本生活学会 研究発表大会

人間行動学	臼井 伸之介			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	ヒューマンエラーと不安全行動 事故に繋がるエラーと違反	臼井伸之介	2019年8月	産業・組織心理学講座 第4巻『よりよい仕事のための心理学: 安全で効率的な作業と心身の健康』147-171
学術論文	Risk-taking by Young People in Late Adolescence Increases When They Perceive the Possibility of Their Peer "Observing Someday"	Shingo MORIIZUMI, Shinnosuke USUI	2020年2月	
学術論文	Risk - taking by young people in late adolescence increases when they perceive the possibility of their peer "observing someday"	Moriizumi, S., Usui, S.	2020年2月	Japanese Psychological Research
学術論文	「不安全行動はなぜ起きる? —ヒューマンエラー・規則違反の心理的発生メカニズム—	臼井伸之介	2020年3月	プレストレスコンクリート 62(2), pp.1-6
会議報告/口頭発表	鍼灸臨床における不安全行動に対するリスク認知 鍼灸師、学生、教員間での比較	菊池 勇哉	2019年5月	全日本鍼灸学会学術大会愛知大会
会議報告/口頭発表	焦り慌てエラーに対する事前の対処法メカニズム—なぜエラーが改善するのか—	上田真由子, 和田一成, 臼井伸之介	2019年9月	日本心理学会第83回大会大会論文集
会議報告/口頭発表	高齢ドライバーの減速行動と身体機能についての実験的検討	太子のぞみ, 浅田克子, 臼井伸之介	2019年10月	
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本応用心理学会優秀大会発表賞	橋本采栄, 臼井伸之介	2019年12月	日本応用心理学会

人間行動学	中井 宏			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
一般著書	シリーズ人間科学4 学ぶ・教える	中井 宏	2020年3月	大阪大学出版会 199-222
会議報告/口頭発表	鍼灸臨床における不安全行動に対するリスク認知 鍼灸師、学生、教員間での比較	菊池 勇哉	2019年5月	全日本鍼灸学会学術大会愛知大会
その他	交通心理学の視点から「楽観主義バイアス」を排しリスクを知るスキルを身につけよう	中井 宏	2019年7月	地方公務員 安全と健康フォーラム
その他	運転中にイライラしないための20のアドバイス	監修: 中井 宏	2019年9月	企業開発センター交通問題研究室
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	優秀実践賞	中井 宏	2019年9月	日本安全教育学会

人間行動学	森泉 慎吾			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Risk - taking by young people in late adolescence increases when they perceive the possibility of their peer "observing someday"	Moriizumi, S., Usui, S.	2020年2月	Japanese Psychological Research
会議報告/口頭発表	鍼灸臨床における不安全行動に対するリスク認知 鍼灸師、学生、教員間での比較	菊池 勇哉	2019年5月	全日本鍼灸学会学術大会愛知大会
解説・総説	リスクとベネフィットに注目した安全運転教育	森泉慎吾	2020年2月	月刊自動車管理

5-1-2. 行動生態学

行動生態学	金澤 忠博			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
専門著書	乳幼児期における社会的コミュニケーションの学び 中澤渉・野村晴夫(編) 『シリーズ人間科学 4: 学ぶ・教える』	金澤 忠博	2020年3月	大阪大学出版会
学術論文	箕面ニホンザル集団における経口避妊薬によるバースコントロールが出生率に及ぼす効果	金澤 忠博, 鈴木 武生, 松田 直樹	2020年3月	令和元年度天然記念物「箕面山サル生息地」のニホンザル集団保護管理調査報告書
学術論文	学齢期の超低出生体重児における認知機能の特徴とビタミンE投与の効果	井崎 基博, 金澤 忠博, 北島 博之	2020年3月	熊本保健科学大学研究誌第17号 71-82.
会議報告/口頭発表	自閉スペクトラム症児のこだわりを活かす支援の在り方—支援者の情報収取とその着眼点・思考—	永井 祐也, 金澤 忠博	2020年3月	日本発達心理学会第31回大会発表論文集
会議報告/口頭発表	遅延提示された自己映像に対する2歳児の随伴性探索	上條 淳夏, 上野 将敬, 金澤 忠博	2020年3月	日本発達心理学会第31回大会発表論文集
会議報告/口頭発表	母親の特性が母子相互作用に及ぼす影響について	田中 祐子, 上野 将敬, 金澤 忠博	2020年3月	日本発達心理学会第31回大会発表論文集

行動生態学	上野 将敬			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Automatically detecting and tracking free-ranging Japanese macaques in video recordings with deep learning and particle filters	Masataka Ueno, Hidetaka Hayashi, Ryosuke Kabata, Kazunori Terada, Kazunori Yamada	2019年5月	Ethology
学術論文	Triadic grooming among adult females in a free-ranging group of Japanese macaques.	Nakamichi, M., Ueno, M., and Yamada, K.	2020年2月	Primates
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	大阪大学賞(若手教員部門)	上野 将敬	2019年11月	大阪大学

行動生態学	八十島 安伸			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	The basolateral nucleus of the amygdala executes the parallel processes of avoidance and palatability in the retrieval of conditioned taste aversion in male rats.	Inui T, Sugishita T, Inui-Yamamoto C, Yasoshima Y, Shimura T.	2019年6月	eNeuropii: ENEURO.0004-19.2019.
学術論文	Inactivation of the basolateral amygdala suppresses the expression of taste neophobia but not the retrieval process in attenuation of neophobia.	Shinohara K, Yasoshima Y	2019年10月	Behavioural brain research
会議報告/口頭発表	CCK-mediated signals partially modulate the expression of rats' conditioned preference for the flavor consumed towards the end of a glucose-containing meal	篠原恵介, 泉屋佳奈, 八十島安伸	2019年7月	第42回日本神経科学学会
会議報告/口頭発表	ラットの嗅覚性新奇恐怖の減弱における腹側海馬の役割	篠原 恵介, 八十島 安伸	2019年9月	日本味と匂学会第53回大会プログラム・予稿集 p. 37
会議報告/口頭発表	行動神経科学から探る糖質の過剰摂取のメカニズム	八十島 安伸	2019年9月	第20回日本内分泌学会関東甲信越支部学術集会プログラム・抄録集
会議報告/口頭発表	The role of ventral hippocampus in the attenuation of olfactory neophobia in rats	篠原恵介, 八十島安伸	2019年9月	日本味と匂学会第53回大会
会議報告/口頭発表	Transient inactivation of ventral hippocampus promotes learning of the odor-safe association in rats.	Keisuke Shinohara, Yasunobu Yasoshima	2019年10月	Society for Neuroscience 2019
会議報告/口頭発表	The dessert effect in the fat-elicited conditioned flavor preference in rats	篠原恵介, 野村沙希, 八十島安伸	2019年10月	日本動物心理学会 第79回大会
国際会議(procなし)	Blunting of post-oral satiety-related function in mice showing binge-like sugar overconsumption	Yasunobu Yasoshima	2019年10月	Program and Abstracts: The 48th Naito Conference on "Integrated Sensory Sciences - Pain, Itch, Smell and Taste" p. 76
解説・総説	過剰摂取のメカニズム ストレスを食にぶつけると癖になる	八十島安伸	2019年6月	歯科衛生士 43: 74-75
解説・総説	食べ過ぎの心理と脳のメカニズム	八十島 安伸	2019年11月	日本咀嚼学会雑誌

行動生態学	篠原 恵介			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
一般著書	学ぶ・教える	中澤 渉, 野村 晴夫 (編)	2020年3月	大阪大学出版会
学術論文	Inactivation of the basolateral amygdala suppresses the expression of taste neophobia but not the retrieval process in attenuation of neophobia.	Shinohara K, Yasoshima Y	2019年10月	Behavioural brain research
会議報告/口頭発表	Transient inactivation of ventral hippocampus promotes learning of the odor-safe association in rats.	Keisuke Shinohara, Yasunobu Yasoshima	2019年10月	Society for Neuroscience 2019
会議報告/口頭発表	The dessert effect in the fat-elicited conditioned flavor preference in rats	篠原恵介,野村沙希,八十島安伸	2019年10月	日本動物心理学会 第79回大会
会議報告/口頭発表	The role of ventral hippocampus in the attenuation of olfactory neophobia in rats	篠原恵介,八十島安伸	2019年9月	日本味と匂学会第53回大会
会議報告/口頭発表	CCK-mediated signals partially modulate the expression of rats' conditioned preference for the flavor consumed towards the end of a glucose-containing meal	篠原恵介,泉屋佳奈,八十島安伸	2019年7月	第42回日本神経科学学会

行動生態学	足立 浩平			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Permutimin: Factor Rotation to Simple Structure with Permutation of Variables	Naoto Yamashita & Kohei Adachi	2019年4月	Multivariate Behavioral Research
学術論文	Some inequalities contrasting principal component and factor analyses solutions	Kohei Adachi & Nickolay T. Trendafilov	2019年5月	Japanese Journal of Statistics and Data Science
会議報告/口頭発表	独自性を完全分離したスパース共通因子分析	伊藤真道, 足立浩平	2019年6月	日本計算機統計学会第33回大会
会議報告/口頭発表	A Comparison of Penalized and Penalty-Free Procedures for Sparse Factor Analysis	Kohei Adachi	2019年9月	2019年度統計関連学会連合大会講演報告集 p. 172
会議報告/口頭発表	因子分析の3種の定式化ー潜在変数・行列分解・独自性制約アプローチー	足立浩平	2019年12月	2019年度日本分類学会シンポジウム講演予稿集, pp. 21-24
会議報告/口頭発表	A Threshold-Constrained Sparse Regression Procedure and its Comparison with L0 approach	山本勇氣, 足立浩平	2019年12月	日本計算機統計学会第33回シンポジウム
国際会議 (procなし)	Revisiting factor analysis: Three types of its formulation	Kohei Adachi	2019年6月	The 3rd International Conference on Econometrics and Statistics (EcoSta 2019)
国際会議 (procなし)	Uniqueness-dissociated Factor Analysis Modified for Providing Sparse Loadings and Extended Common Factors	Masamichi Ito & Kohei Adachi	2019年8月	Data Science, Statistics & Visualisation 2019
国際会議 (procなし)	An extended k-means clustering procedure with unique factors	Masamichi Ito & Kohei Adachi	2019年12月	CMStatistics 2019
国際会議 (procなし)	Three-mode PCA for finding a solution intermediate between Tucker3 and Parafac	Aya Nakashima & Kohei Adachi	2019年12月	CMStatistics 2019
その他	『文化情報学事典』	上阪 彩香	2019年12月	勉誠出版

行動生態学	後藤 遼佑			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Integrative experimental and morphological study of the metacarpal and metatarsal bones of the Japanese macaque (<i>Macaca fuscata</i>)	YASUO HIGURASHI, RYOSUKE GOTO, YOSHIHIKO NAKANO	2019年8月	Anthropological Science 127(2):123-130
学術論文	Influences of passive intervertebral range of motion on cervical vertebral form	Neysa Grider - Potter, Thierra K. Nalley, Nathan E. Thompson, Ryosuke Goto, Yoshihiko Nakano	2020年3月	American Journal of Physical Anthropology https://doi.org/10.1002/ajpa.24044

行動生態学	後藤 遼佑			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	Head and neck range of motion and its relation to cervical vertebral morphology in primates	NEYSA GRIDER-POTTER, THIERRA K. NALLEY, NATHAN E. THOMPSON, RYOSUKE GOTO, YOSHIHIKO NAKANO	2019年4月	88th Annual Meeting 88th Annual Meeting abstract bookpp.92.
会議報告 /口頭発表	テナガザルの発声メカニズムに関する実験的研究	西村剛, 後藤遼佑, ヘルプスト・クリスチャン, 中野良彦	2019年7月	霊長類研究 35 suppl.:44.
会議報告 /口頭発表	二足歩行時の前額面における対踵姿勢調節: ヒト、シロテテナガザル、ニホンザルの比較	木下勇貴, 後藤遼佑, 中野良彦, 平崎鋭矢	2019年7月	霊長類研究 35 suppl.:39-40.
会議報告 /口頭発表	Substrata compliance and head stability during arboreal locomotion in Hylobates lar.	GRIDER-POTTER, N., GOTO, R., SHITARA, T., OKA, K., NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science127(3):178.
会議報告 /口頭発表	The influence of substrata on hip internal rotation: comparison between arboreal and terrestrial quadrupedal walking.	SHITARA, T., GOTO, R., GRIDER-POTTER, N., NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science127(3):171.
会議報告 /口頭発表	Shifts of activation profiles of longissimus during bipedal walking and vertical climbing in Hylobates lar.	Goto, R., Oka, K., GRIDER-POTTER, N., SHITARA, T., NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science127(3):171.
会議報告 /口頭発表	Functional morphology and physiology of phonation in gibbons.	NISHIMURA, T., TOKUDA, I., GOTO, R., HERBST, C. T., NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science127(3):170.
大学・研究所等の報告	研究室紹介: 大阪大学大学院人間科学研究科生物人類学研究分野	中野良彦, 後藤遼佑	2019年8月	バイオメカニズム学会誌 43(3):202-203.

行動生態学	中道 正之			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	High but not low tolerance populations of Japanese macaques solve a novel cooperative task	Yu Kaigaishi, Masayuki Nakamichi, Kazunori Yamada	2019年8月	Primates60,5,421-430
学術論文	飼育カバの動物園間移動に伴う行動変化	倉 璃々加, 山田一憲, 中道正之	2019年12月	動物園水族館雑誌 61
学術論文	Triadic grooming among adult females in a free-ranging group of Japanese macaques.	Nakamichi, M., Ueno, M., and Yamada, K.	2020年2月	Primates
学術論文	Triadic grooming among adult females in a free-ranging group of Japanese macaques	Nakamichi, M., Ueno, M., Yamada, K.	2020年3月	Primatesin press
会議報告 /口頭発表	淡路島ニホンザル集団における成体メス間の順位構造の分析	貝ヶ石優, 山田一憲, 中道正之	2019年7月	第35回日本霊長類学会大会
会議報告 /口頭発表	Intraspecific variation in the degree of fission-fusion dynamics in Japanese macaques (Macaca fuscata)	Yu Kaigaishi, Kazunori Yamada, Masayuki Nakamichi	2019年7月	Behavior 2019
解説・総説	岡山・神庭の滝のニホンザル (勝山集団)	中道正之	2019年9月	モンキー4(2)

5-1-3. 行動系共通

行動学系共通	上田 真由子			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告 /口頭発表	焦り慌てエラーに対する事前の対処法メカニズム -なぜエラーが改善するのか-	上田真由子・和田一成・臼井伸之介	2019年9月	日本心理学会第85回大会

5-1-4. 付属比較行動実験施設

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Automatically detecting and tracking free-ranging Japanese macaques in video recordings with deep learning and particle filters	Masataka Ueno, Hidetaka Hayashi, Ryosuke Kabata, Kazunori Terada, Kazunori Yamada	2019年5月	Ethology
学術論文	High but not low tolerance populations of Japanese macaques solve a novel cooperative task	Yu Kaigaishi, Masayuki Nakamichi, Kazunori Yamada	2019年8月	Primates60,5,421-430
学術論文	飼育カバの動物園間移動に伴う行動変化	倉 璃々加・山田一憲・中道正之	2019年12月	動物園水族館雑誌
学術論文	Triadic grooming among adult females in a free-ranging group of Japanese macaques.	Nakamichi, M., Ueno, M., and Yamada, K.	2020年2月	Primates
会議報告/口頭発表	淡路島ニホンザル集団における成体メス間の順位構造の分析	貝ヶ石優, 山田一憲, 中道正之	2019年7月	第35回日本霊長類学会大会
会議報告/口頭発表	Intraspecific variation in the degree of fission-fusion dynamics in Japanese macaques (<i>Macaca fuscata</i>)	Yu Kaigaishi, Kazunori Yamada, Masayuki Nakamichi	2019年7月	Behavior 2019
会議報告/口頭発表	霊長類研究者における個体識別能力の特徴	上野将敬・山本寛樹・山田一憲・板倉昭二	2019年7月	第35回日本霊長類学会大会
会議報告/口頭発表	飼育下のコモンマーモセット (<i>Callithrix jacchus</i>)における?殖ペア間社会関係と子供の数についての検討	大西絵奈・中村克樹・三輪美樹・山田一憲・中道正之	2019年7月	第35回日本霊長類学会大会
会議報告/口頭発表	ニホンザルの老眼-勝山集団のメスを対象にした毛づくろい距離の縦断的分析	中道正之・大西賢治・山田一憲	2019年7月	第35回日本霊長類学会大会
会議報告/口頭発表	淡路島ニホンザル集団における成体メス間の順位構造の分析	石川大輝・山田一憲・中道正之	2019年7月	第35回日本霊長類学会大会
会議報告/口頭発表	Intraspecific variation in the degree of fission-fusion dynamics in Japanese macaques.	Y. Kaigaishi, K. Yamada, & M. Nakamichi	2019年7月	Behaviour 2019
会議報告/口頭発表	嵐山ニホンザル集団におけるアカンボウから超高齢個体まで全個体の社会関係	石川大輝・山田一憲・中道正之	2019年7月	第35回日本霊長類学会大会
会議報告/口頭発表	Insensitivity to workload: Ordering decisions of a three-choice task in free-ranging Japanese macaques.	S. Xu, K. Yamada, M. Nakamichi, & M. Tomonaga	2019年7月	Behaviour 2019
会議報告/口頭発表	淡路島餌付けニホンザル集団における合成プロゲステロン投与による避妊処置	山田一憲・中道正之・清水慶子・草村弘子・延原久美・延原利和	2019年7月	第35回日本霊長類学会大会
会議報告/口頭発表	ニホンザルの母親が子を拒否するとき	山田一憲	2020年3月	日本発達心理学会第31回大会
解説・総説	おっぱいはいつまであげる?-ニホンザル	山田一憲	2019年10月	『正解は一つじゃない 子育てする動物たち』, 齋藤慈子・平石 界・久世濃子 (編集), 長谷川真理子 (監修)

5-2 . 社会学・人間学系

5-2-1. 社会環境学

社会環境学	川端 亮			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	宗教体験談の構造：＜転＞による事例の検討	川端亮	2020年2月	大阪大学大学院人間科学研究科紀要
学術論文	宗教は文化活動を支えるか？—SSP2015調査データによる実証研究—	横井桃子, 川端亮	2020年3月	社会と調査
書評	書評：渡辺雅子著『韓国立正佼成会の布教と変容』	川端亮	2019年10月	社会学評論 70(3), 32-33

社会環境学	高谷 幸			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	「剥き出しの生」への縮減に抗して：非正規移民の生の保障をめぐる人権と人道 (特集 新移民時代：入管法改正・技能実習生・外国人差別) -- (入管をめぐるポリティクス)	高谷 幸	2019年4月	現代思想
学術論文	移民と貧困をめぐる日本的構図：誰がなぜ貧困に陥るのか (小特集 滞日外国人の貧困)	樋口 直人, 高谷 幸, 稲葉 奈々子	2019年12月	貧困研究 = Journal of poverty
その他	現代日本における移民の編入様式—家族を通じた分岐とジェンダー構造	高谷 幸	2019年7月	大原社会問題研究所雑誌

社会環境学	吉川 徹			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
一般著書	『新装版 学歴社会のローカル・トラック：地方からの大学進学』	吉川徹	2019年6月	大阪大学出版会全 245 ページ
専門著書	『学歴と格差・不平等 増補版：成熟する日本型学歴社会』	吉川徹	2019年5月	東京大学出版会全 280 ページ
学術論文	「上級国民」と「アンダークラス」の分断が始まった	吉川徹	2019年9月	中央公論 2019年10月号
学術論文	若者の投票参加	吉川徹	2019年12月	Voters
学術論文	学歴分断されている若者の人口移動	吉川徹	2020年1月	都市問題
学術論文	見えてこない高等教育機会への「無償化」の効果	吉川徹	2020年2月	IDE 現代の高等教育
解説・総説	「令和」の「上級国民」は「断絶」「タピオカ」騒ぎに興じたか	橋本健二、吉川徹	2019年11月	中央公論 2019年12月号
その他	書評に込めて	吉川徹	2019年6月	ソシオロジ 64 巻 1 号

社会環境学	牟田 和恵			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	防止対策強化でセクハラは無くなるか---職場での権力構造とセクシュアル・ハラスメント	牟田和恵	2019年11月	日本労働研究雑誌
国際会議 (proc あり)	The Difficulty of the #MeToo Movement in Japan	Muta Kazue	2019年12月	The 5th Congress of Association of Asian Women's Studies
解説・総説	少女たちに手渡していきたいもの	牟田和恵	2019年7月	『ウーマン・イン・バトル』 解題
その他	21世紀家父長制の悪夢と新天皇家の発する家族メッセージ	牟田和恵	2019年4月	Journalism
その他	なぜ男性はそのセクハラに気づかないのか	牟田和恵	2019年9月	月刊保団連
その他	「宇崎ちゃん」献血ポスターはなぜ問題か... 「女性差別」から考える	牟田和恵	2019年11月	現代ビジネスプレミアム
その他	天皇制と男女平等--私たち自身の将来のために	牟田和恵	2019年11月	福音と世界

社会環境学		辻 大介		
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
教科書	基礎ゼミ メディアスタディーズ	石田佐恵子, 岡井崇之, 辻大介, 他	2020年3月	世界思想社
学術論文	統計的因果推論とメディア研究	辻大介	2019年7月	マス・コミュニケーション研究
学術論文	Exposure to online news and polarization of xenophobic attitudes: A quantitative analysis of survey data in Japan and the U.S.	TSUJI Daisuke, KITAMURA Satoshi	2020年3月	Osaka Human Sciences
会議報告 / 口頭発表	社会学と哲学の協業に向けて—質的調査・推論主義・プラグマティズム	辻大介	2019年4月	応用哲学会サテライトイベント
会議報告 / 口頭発表	ネット利用によって分極化する排外意識 / 共生意識	辻大介	2019年6月	龍谷大学国際ラウンドテーブル『異文化理解と多文化共生』
会議報告 / 口頭発表	高齢者におけるネットを介した対人交流と主観的幸福との関連—2018年「高齢者の情報行動」調査の分析結果から	辻大介	2019年6月	関西社会学会第70回大会
会議報告 / 口頭発表	憲法改正・政権支持等に関するネット利用の〈極性化〉効果の検証—政治・社会意識と情報行動に関する共同実証研究(2)	辻大介	2019年10月	日本社会学会第92回大会
会議報告 / 口頭発表	ネット利用による世論の〈分極化〉効果の検証—サーベイデータを用いた統計解析の方法論的検討を中心に	辻大介	2019年11月	情報通信学会第41回大会
会議報告 / 口頭発表	政治的意見接触に対する政治的態度とニュース利用の交互作用効果	北村 智, 辻大介, 河井大介	2019年11月	日本社会心理学会第60回大会
大学・研究所等の報告	若者のつながり「格差」を考える—現代社会における親密な関係性の変容	辻大介	2019年11月	こころの絆創膏セミナー2019(名古屋大学総合保健体育科学センター)

社会環境学		元橋 利恵		
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Considering mothers' anti-war/peace movements in Japan from the point of view of care ethics : Analysis of the role of motherhood in the "mothers'convention in Japan" and "action of moms opposing security-related laws"	Motohashi, Rie	2020年3月	Osaka Human Sciences

社会環境学		NORTH ROBERT SCOTT		
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
国際会議 (proc あり)	Japan's Work Style Reform Consensus and Its Contradictions	Scott North	2019年6月	Society for the Advancement of Socio-Economics 31st Annual Meeting
国際会議 (proc あり)	Heisei through a Karōshi Lens: The Trajectory of a Social Problem in Japan	Rika Morioka, Scott North	2019年5月	The Fifteenth Conference of the Nordic Association for the Study of Contemporary Japanese Society
国際会議 (proc あり)	Lost Time: Making Sense of Japan's Work Hours Reforms	スコット・ノース	2020年3月	Association for Asian Studies 2020 annual conference
解説・総説	過労死防止対策としての働き方改革を問う：矛盾だらけの施策の批評	スコット・ノース	2020年1月	労働と健康第277号 (2020年1月1日、Vol. 46, No. 1: 9-11.

社会環境学		山中 浩司		
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
その他	Social design for health: Ontological vulnerability, life course and planetary health	Yamamoto BA., Yamanaka H., Mohacsi G., Kimura Y. & Ogasawara R.	2020年1月	Humanistic futures of learning: Perspectives from UNESCO Chairs and UNITWIN Networkspp.91-94

社会環境学		野島 那津子		
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
一般著書	(第9章)「薬と共に生きる-----錠に詰め込まれた世界」『病む』(シリーズ人間科学 5)	山中, 浩司, 石蔵, 文信	2020年2月	大阪大学出版会 109-129
翻訳作品	開かれた対話と未来：今この瞬間に他者を思いやる	Seikkula Jaakko, Arnkil Tom Erik, 斎藤環	2019年4月	医学書院

社会環境学	野島 那津子			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Difficulties of living with an illness not considered a "Disease": Focusing on the illness behavior of myalgic encephalomyelitis/chronic fatigue syndrome patients	Nojima Natsuko	2020年3月	Osaka Human Sciences

社会環境学	斉藤 弥生			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
専門著書	新世界の社会福祉 3 北欧	斉藤弥生, 石黒暢他	2019年8月	旬報社 16-18, 78-105,106-128,
専門著書	「ケアする人」と「ケアを受ける人」の枠を取り去り、人と人の対等な関係をつくる」とつとつダンス」「神の園のこれまでの歩みと「相談されたらイヤとは言わないケア」の本質」大橋謙策・秋葉都子編『ユニットケアの哲学と実践』	斉藤弥生	2019年9月	日本医療企画 28-29, 47-49
翻訳作品	「ケアの合理性とは(第3章) 斉藤弥生・石黒暢編『新・世界の社会福祉 第3巻北欧』	カーリ・ウエルネス著/山口宰訳・斉藤弥生監訳	2019年8月	旬報社 78-105
翻訳作品	「障がい者福祉: cash-for-care system における障がい当事者とケア提供者のハイブリッドな関係性を旨して(ノルウェー2章) 斉藤弥生・石黒暢編『新・世界の社会福祉 第3巻北欧』	カーレン・クリステン著/久保恵理子訳・斉藤弥生監訳	2019年8月	旬報社 306-328
教科書	「高齢者福祉の課題」『NHK テキスト社会福祉セミナー』2019年10月~2020年3月号	斉藤弥生	2019年10月	NHK 出版 6-21
学術論文	ドイツの介護保険制度改革と高齢者介護の新たな選択肢	斉藤弥生	2019年5月	福祉社会へのアプローチ 623-639
学術論文	北欧諸国の多様性: 1990年代の「北欧モデル」を越えて(第4章)	斉藤弥生	2019年8月	新・世界の社会福祉
学術論文	「共助」再考とニュー・パブリック・ガバナンス	斉藤弥生	2020年3月	共生社会創造におけるソーシャルワークの役割: 地域福祉実践の挑戦 37-64
学術論文	「病」とコミュニティ: 超高齢社会を支える包括ケアという新たな挑戦	斉藤弥生	2020年3月	シリーズ人間科学 5 病む 5・65-88
学術論文	100年の歴史ある協働の「知」をどう生かせるか: 医療福祉生協に期待するコ・プロダクションのまちづくり	斉藤弥生	2020年3月	Review and Research Vol.22, 2020 March, 4-7
会議報告/口頭発表	Co-Production 概念からみる「地域包括ケアシステム」: 協同組合による包括ケアに事例をもとに	斉藤弥生	2019年6月	日本地域福祉学会第33回大会(川崎医療福祉大学(倉敷)2019年6月21日)
会議報告/口頭発表	「公民館活動」という名の地域福祉ガバナンス: 私がスウェーデンと松江で学んだこと	斉藤弥生	2020年3月	島根大学社会福祉論集 7・1-24
国際会議(procあり)	'Co-producer' or Passive Beneficiary? Findings from a Survey of Cooperative Health and Eldercare in Japan	Yayoi Saito	2019年6月	4th Transforming Care Conference, Copenhagen (Denmark), June 24-26, 2019
解説・総説	意思決定を支える: ドイツの「世話制度」と日本の「成年後見制度」	斉藤弥生	2019年10月	社会福祉セミナー第32巻通巻第103号、2019年10月~2020年3月、18-21
解説・総説	国際比較からみた高齢者と年金	斉藤弥生	2019年10月	社会福祉セミナー第32巻通巻第103号、2019年10月~2020年3月、14-17
解説・総説	介護保険制度の現状	斉藤弥生	2019年10月	社会福祉セミナー第32巻通巻第103号、2019年10月~2020年3月、10-13
解説・総説	高齢社会と日本の介護保障	斉藤弥生	2019年10月	社会福祉セミナー第32巻通巻第103号、2019年10月~2020年3月、6-9
その他	日本の医療福祉生協にみるコミュニティ・コ・プロダクション: スウェーデンの視点から	ヨハン・バムスタッド著、チェリー・アンジェラ未来訳・斉藤弥生監訳	2020年3月	Vol.22, 2020 March, 4-7, 22巻, 2020 March, 12-15

社会環境学	遠藤 知子			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	生活困窮者自立支援制度の展開にみる象徴としての社会福祉政策—高齢者の位置付けの変化に着目して	遠藤 知子	2020年3月	社会政策
国際会議(procなし)	The 'social investment turn' and John Rawls's critique of welfare state capitalism	Chikako Endo	2019年6月	Workshop on Political Philosophy and the Future of Capitalism

社会環境学	遠藤 知子			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
国際会議 (proc なし)	A non-productivist alternative? the participation of social economy organisations in 'Self-reliance support for the needy' in Japan	Chikako Endo	2019年7月	16th EASP Annual Conference
国際会議 (proc なし)	The 'social investment turn' and John Rawls's institutional approach to justice	Chikako Endo	2019年8月	ISA RC19 Annual Conference
大学・研究所等の報告	社会的投資戦略の再検討—ロールズの福祉国家型資本主義批判の観点から	遠藤 知子	2019年12月	

5-2-2. 基礎人間学

基礎人間科学	村上 靖彦			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
専門著書	現象学でよみとく専門看護師のコンピテンシー	編集井部俊子・村上靖彦	2019年5月	医学書院(226頁中)計166頁
学術論文	Phantasialeib and the Method of Phenomenological Qualitative Research	Yasuhiko Murakami	2019年5月	New Phenomenological Studies in Japan 95-104
学術論文	医療観察病棟で幻聴妄想を聞く	村上靖彦	2019年10月	精神看護 22(6), pp. 556-568
学術論文	潜在的な SOS への感受性 貧困地区の児童福祉から	村上靖彦	2019年10月	そだちの科学 33, 57-62
学術論文	看護のなかの言葉たち	村上靖彦	2019年10月	TASC Monthly526, pp. 6-13
学術論文	甘えのケイパビリティ 大阪市西成区における母子訪問事業から	村上靖彦	2019年10月	世界の児童と母性 86 54-59
学術論文	L'abus des enfants comme implosion de la demeure - Lévinas, Agamben et le fondement de la démocratie	yasuhiko murakami	2020年2月	Divinatiovol. 48, pp.63-72
学術論文	体が動かなくなるほどその人らしくなる介護	村上靖彦	2020年2月	私にとっての介護 生きることの一部として 70-74
書評	「リタ・シャロンほか『ナラティブ・メデイスンの原理と実践』書評」	村上靖彦	2019年11月	19,6,744 19巻6号, 744

基礎人間科学	福岡 まどか			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	他者表象から共同創作へ—日本における東南アジア芸術上演イベントの事例から—	福岡まどか	2019年8月	東洋音楽研究第84号、1-22頁
学術論文	現代アートにおける伝統文化表象：呪術を題材とするインドネシアの拡張映画を事例に	福岡まどか	2020年2月	大阪大学大学院人間科学研究科紀要第46巻・1-22頁
学術論文	In search of a means to express cultural identity in contemporary Indonesian dance	Fukuoka, Madoka	2020年3月	Osaka Human SciencesVol.6・37-54
学術論文	現代アートにおける伝統文化表象—呪術を題材とするインドネシアの拡張映画を事例に—	福岡まどか	2020年3月	大阪大学人間科学研究科紀要第46巻・1-22頁
会議報告 /口頭発表	Contemporary Development of Ramayana Theater in Southeast Asia	Madoka Fukuoka	2019年7月	45th ICTM (International Council for Traditional Music) World Conference

基礎人間科学	森田 敦郎			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Deltas in Crisis: From Systems to Sophisticated Conjunctions	Casper Bruun Jensen, Atsuro Morita	2020年2月	Sustainability

5-3 . 教育学系

5-3-1. 臨床教育学

臨床教育学	藤川 信夫			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	エビデンスに基づく教育における教育哲学研究の位置についてー再びEBMを参照することで見えてくるものー	藤川信夫	2019年11月	教育哲学研究 120, 77-95
学術論文	連載 教育研究の現在 第18回 ゴフマン理論の教育学研究及び教育実践への活用の可能性についてー近年のゴフマン研究の動向をもとにー	藤川信夫	2020年3月	教育学研究
会議報告/口頭発表	ドラマトゥルギーからすれちがいの人間形成論を経てエスノメトリーへ	藤川信夫	2019年5月	関西ゴフマンフォーラム

臨床教育学	岡部 美香			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
翻訳作品	『明日の学校ほか』(デューイ著作集・第1期 第7巻(教育2))	Dewey, J., 田中 智志(総監修・解題)、田中 智志・岡部 美香・古屋 恵太・高柳 充利(編集)、上野 正道ほか(訳)	2019年10月	東京大学出版会
学術論文	「共生」と「継承」の間、あるいは「継承」と「共生」の間	高橋 舞, 金 正美, 花崎 昇平, 岡部 美香	2019年5月	教育哲学研究 119, pp.127-133
学術論文	災害の記憶の継承とトランスレーションー終わらない物語のための教育への試論	岡部 美香	2019年6月	教育学研究 86-2, pp.237-248
学術論文	Teachers in East Asia in the Age of Post-Colonial Globalization ; A Case of Japan	OKABE, Mika	2020年1月	Encyclopedia of Teacher Education
会議報告/口頭発表	Globalization, Internationalization, and Universality of Philosophy of Education	Jackson, L., Saito, N., Wigger, L., Imai, Y., Kodama, S., Okabe, M., Ono, F.	2019年10月	教育哲学会 第62回大会 課題研究
会議報告/口頭発表	災害復興研究はいかに読まれるかー災害復興学会に関わる論文レビューと災害アーカイブ実践報告の相互参照から考えるー	高森 順子、岡部 美香、溝口 佑爾、水谷 仁美、富田 大介	2019年11月	日本災害復興学会 2019年度 鳥取大会

臨床教育学	西森 年寿			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Development of software to support argumentative reading and writing by means of creating a graphic organizer from an electronic text	Toshio Mochizuki, Toshihisa Nishimori, Mio Tsubakimoto, Hiroki Oura, Tomomi Sato, Henrik Johansson, Jun Nakahara, Yuhei Yamauchi	2019年10月	Educational Technology Research and Development
学術論文	「うまく教える」方法はどうやって知ることができるか	西森年寿	2020年3月	中澤渉・野村晴夫編『シリーズ人間科学4 学ぶ・教える』 pp.247-269

臨床教育学	藤岡 淳子			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
専門著書	治療共同体実践ガイド:トラウマティックな共同体から回復の共同体へ	野坂祐子	2019年10月	金剛出版

臨床教育学	野坂 祐子			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
専門著書	子どものトラウマ:アセスメント・診断・治療	野坂祐子	2019年6月	金剛出版 145-157
専門著書	治療共同体実践ガイド:トラウマティックな共同体から回復の共同体へ	野坂祐子	2019年10月	金剛出版 133-150

臨床教育学	野坂 祐子			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
専門著書	トラウマインフォームドケア：“問題行動”を捉えなおす援助の視点	野坂祐子	2019年12月	日本評論社
辞典	健康心理学事典	野坂祐子	2019年10月	丸善出版株式会社 580-581
学術論文	「安全」が怖い、「安心」できない—トラウマ関係の再演	野坂祐子	2019年5月	205巻, 118-122
学術論文	トラウマインフォームドケア：公衆衛生の観点から安全を高めるアプローチ	野坂祐子	2019年6月	トラウマティック・ストレス
学術論文	トラウマを生き延びる	野坂祐子	2019年7月	こころの科学
学術論文	トラウマと生きる社会をつくる	野坂祐子	2019年9月	こころの科学
学術論文	児童福祉におけるトラウマインフォームドケア	野坂祐子	2019年10月	精神医学
解説・総説	子どもの性の安全・安心を守るために	野坂祐子	2019年12月	健康教室 2020年1月号
解説・総説	ジェンダーにおける加害者性と被害者性：トラウマティックな関係性の再演から	野坂祐子	2020年1月	こころの科学 SPECIAL ISSUE 2020

臨床教育学	老松 克博			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	公認心理師の養成プログラム（大学院）の概要	老松克博	2019年5月	臨床精神医学 48巻5号 599-603頁
学術論文	強迫の防衛的側面と補償的側面	老松克博	2020年1月	東洋英和女学院大学心理相談室紀要 23巻 91-93頁

臨床教育学	野村 晴夫			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
専門著書	公認心理師スタンダードテキストシリーズ 4 心理学研究法	三浦麻子, 小島康生, 平井啓	2020年3月	ミネルヴァ書房 126-139
専門著書	シリーズ人間科学第5巻 病む	山中浩司, 石蔵文信	2020年3月	大阪大学出版会 89-107
専門著書	シリーズ人間科学第4巻 学ぶ・教える	中澤渉, 野村晴夫	2020年3月	大阪大学出版会
学術論文	ナラティブを選ぶクライアント	野村晴夫	2020年1月	ナラティブとケア
学術論文	ナラティブは「心」をいかに映し、紡ぐのか	野村晴夫	2020年1月	ナラティブとケア 11,2-3

臨床教育学	佐々木 淳			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
辞典	3-9 双極性障害. 日本認知・行動療法学会編 認知行動療法事典	佐々木淳	2019年9月	丸善出版 118-119
辞典	6-13 双極性障害の認知行動療法. 日本認知・行動療法学会編 認知行動療法事典	佐々木淳	2019年9月	丸善出版 352-353
学術論文	日本語版 Patterns of Activity Measure-Pain (POAM-P)の開発：言語的妥当性を担保した翻訳版の作成	榎本聖香, 安達友紀, 壬生彰, 田中克宜, 佐々木淳, 西上智彦	2019年4月	日本運動器疼痛学会誌 11(1): 49-56
学術論文	Japanese cross-cultural validation study of the Pain Stage of Change Questionnaire.	Adachi, T., et al.	2019年4月	PAIN Reportse711
学術論文	A cross-cultural validation of the Multidimensional Pain Readiness to Change Questionnaire 2 for Japanese individuals with chronic pain.	Adachi T, Sunohara M, Ogawa M, Enomoto K, Fujita Y, Mizuno Y, Miki K, Yukioka M, Maeda L, Nishiwaki Y, Itoh K, Nakanishi M, Iwashita N, Kitagawa H, Sasaki J, Jensen MP, Fukui S	2019年7月	Pain Practice19(6): 609-620
学術論文	臨床心理面接におけるセラピストの自己開示に関する介入方針：クライアントの価値志向という視点から。	鈴木 孝, 佐々木 淳	2020年2月	カウンセリング研究
会議報告 / 口頭発表	過活動の慢性痛患者への認知行動療法：入院治療における多職種連携の一事例	榎本聖香, 安達友紀, 佐々木樹, 津田清香, 中原理, 高橋紀代, 佐々木淳, 柴田政彦	2019年8月	第19回日本認知療法・認知行動療法学会

臨床教育学	佐々木 淳			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	スキーマに注目した心理的介入に対する意思決定に関する研究	高田真吾,佐々木淳	2019年8月	日本認知療法・認知行動療法学会第19回大会発表論文集
会議報告 /口頭発表	公募シンポジウム「新しいタイプの抑うつ症候群への心理学アプローチ:「新型うつ」とは何だったのか」への指定討論	佐々木淳	2019年9月	日本心理学会第83回大会(立命館大学)発表論文集
会議報告 /口頭発表	アニメ視聴による心理学的体験の構造化に関する研究	藪田拓哉,佐々木淳	2019年9月	日本心理学会第83回大会発表論文集
会議報告 /口頭発表	カウンセラーの自己開示をクライアントが期待する理由:フォーカス・グループ・インタビューによる探索的調査	鈴木孝,谷晴加,佐々木淳	2019年9月	日本質的心理学会第16回大会発表論文集
解説・総説	痛みの評価:心理・社会的要因に注目して.	榎本聖香・安達友紀・福井聖・佐々木淳	2020年1月	臨床麻酔
国際会議 (procあり)	Validation of the Japanese version of the Patterns of Activity Measure-Pain in patients with chronic pain: A preliminary study	Enomoto K, Adachi T, Mibu A, Tanaka K, Sasaki J, Nishigami T	2019年7月	9th World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies
国際会議 (procあり)	Self-compassion and “amae”: Differences in influences on over-adaptation	Tani H, Sasaki J	2019年7月	9th World Congress of Behavioral and Cognitive Therapies

臨床教育学	菅生 聖子			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
その他	公認心理師養成の実習ガイド	一般社団法人日本公認心理師養成機関連盟編集	2019年7月	日本評論社

5-3-2. 教育環境学

教育環境学	中澤 渉			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
一般著書	シリーズ人間科学4 学ぶ・教える	中澤渉・野村晴夫	2020年3月	大阪大学出版会 153-170
学術論文	学校では何を教え、何を学べるのかー学校教育と職業世界の関係性	中澤渉	2020年3月	シリーズ人間科学4『学ぶ・教える』大阪大学出版会
会議報告 /口頭発表	Poverty Risk among the Japanese	Wataru NAKAZAWA	2019年7月	11th International Convention of Asia Scholars
書評	書評 尾嶋史章・荒牧草平編『高校生たちのゆくえ』	中澤渉	2019年12月	社会学評論
解説・総説	回顧調査とパネル調査の特性を考える	中澤渉	2019年4月	日本労働研究雑誌

教育環境学	園山 大祐			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	世界を通してみるがんばる教師たち	園山大祐	2019年9月	世界のしんどい学校4・299-321
学術論文	フランス 基礎学力と「コンヴィヴィアリティ」の育成をめざして	園山大祐	2019年9月	世界のしんどい学校4・236-253
学術論文	フランス エリート教育からの転換、大衆化する学校教育に挑む	園山大祐	2019年9月	世界のしんどい学校4・91-108

教育環境学	木村 涼子			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
解説・総説	家庭教育を通じての管理統制への道	木村涼子	2019年6月	すばる 2019年7月号
解説・総説	巻頭言 家庭はだれのもの??問われる社会教育のミッション	木村涼子	2019年9月	月刊社会教育 761号1頁
書評	近代的な恋愛観、結婚観について日本の独自性を追究	木村涼子	2019年5月	図書新聞
書評	書評 小山静子・小玉亮子編著『子どもと教育 近代家族というアリーナ』	木村涼子	2019年12月	『教育学研究』第86巻第4号 611-612

教育環境学	高田 一宏			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
専門著書	未来を創る人権教育 大阪・松原 学校と地域をつなぐ実践	島善信、志水宏吉	2019年9月	明石書店
専門著書	学力格差に向き合う学校 経年調査から見えてきた学力変化とその要因	若槻健、知念渉	2019年9月	明石書店
教科書	人権教育への招待 ダイバーシティの未来をひらく	森実、神村早織	2019年4月	解放出版社
解説・総説	大阪・教育「改革」とせめぎ合う教育現場の「財産」 子どもに応える教育とは	高田 一宏	2019年10月	『世界』No. 926 (2019年11月号), 129-138

教育環境学	西 徳宏			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
専門著書	未来を創る人権教育 大阪・松原 学校と地域をつなぐ実践	島善信、志水宏吉	2019年9月	明石書店
専門著書	学力格差に向き合う学校 経年調査から見えてきた学力変化とその要因	若槻健、知念渉	2019年9月	明石書店

5-3-3. 教育学系共通

教育学系	藤根 雅之			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	オルタナティブスクールの連携の技法：傘となる集合行為フレームの創発過程	藤根 雅之	2019年4月	教育社会学研究

教育学系	山口 洋介			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
専門著書	シリーズ人間科学4 学ぶ・教える	山口洋介	2020年3月	大阪大学出版会 223-246
学術論文	発想に及ぼすあいづちの種類の効果	三宮真智子,山口洋介	2019年8月	心理学研究 90(3)
会議報告 /口頭発表	創造性の測定方法に関する理論的妥当性	山口洋介,三宮真智子	2019年9月	日本教育心理学会第61回総会発表論文集 543
会議報告 /口頭発表	IPEパラダイムを活用した多面的な理由推理トレーニング	三宮真智子,真下知子,山口洋介	2019年9月	日本心理学会第83回大会発表論文集 1485-1486
会議報告 /口頭発表	成果に基づく創造性の定義に関する理論的考察	山口洋介,三宮真智子	2019年9月	日本心理学会第83回大会発表論文集 330-331

5-4 . 共生学系

5-4-1. 未来共生学

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
未来共生学	榎垣 立哉			
専門著書	『ドゥルーズ 解けない問いを生きる増補新版』	榎垣立哉	2019年11月	筑摩書房 1?264
教科書	よくわかる哲学・思想	納富信留、榎垣立哉、柏端達也編	2019年4月	ミネルヴァ書房
教科書	(第12章)「共に治す—人新世における人間と植物の共生をめぐる」『共生学宣言』	モハーチ ゲルゲイ, 志水宏吉, 栗本英世, 河森正人, 榎垣立哉	2020年2月	大阪大学出版会 275?294
学術論文	De la métallurgie au cyborg	Tatsuya HIGAKI	2019年5月	Agencer les multiplicité? avec Deleuze153-162
学術論文	フーコーの人口論再考	榎垣立哉	2019年5月	思想
学術論文	<もの自体>を巡る哲学と人類学	榎垣立哉	2019年6月	279-290
学術論文	宮沢賢治と食—「ビデリアン大祭」について—	榎垣立哉	2020年1月	文化の基層としての食
学術論文	西田幾多郎のバロック	榎垣立哉	2020年2月	思想
学術論文	「共生」の位相を巡る思想史—小さな物語の横溢?大きな物語の欺瞞?	榎垣立哉	2020年3月	『共生学宣言』志水宏吉・栗本英世・河森正人・榎垣立哉・モハーチ・ゲルゲイ編
会議報告/口頭発表	On Shūzō Kuki's Theory of Sound Patterns: The Multi-layered Nature of the Repeated Pre-sent	Tatsuya HIGAKI	2019年8月	European network of Japanese Philosophy
国際会議 (procなし)	The Role of Peirce in Deleuze	Tatsuya HIGAKI	2019年7月	Deleuze=Guattari Studies Conference 2019 London
国際会議 (procなし)	Animals and Humans	Tatsuya HIGAKI	2020年2月	Deleuze India Collective, New Delhi
解説・総説	生殖・子どもの哲学	榎垣立哉	2019年5月	思想
その他	フルコースの奇っ怪さ 『食べることの哲学』(世界思想社)に寄せて	榎垣立哉	2020年1月	TASC Monthly

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
未来共生学	稲場 圭信			
学術論文	災害対応における創造的即興:熊本地震被災地の実践を事例に	王文潔, 稲場圭信	2019年8月	災害と共生
学術論文	都市部宗教施設の災害対応力と防災対策協力意向およびその地域偏在構造:「東京都宗教施設調査」に基づき	沈一撃, 稲場圭信	2019年10月	日本災害情報学会第21回学術大会予稿集
学術論文	被災地とアート、媒介者による両極の一致:「コンポジウム気仙沼」の経験をもとに	八木景之, 沈一撃, 王文潔, 稲場圭信	2019年11月	日本災害復興学会2019年度鳥取大会予稿集
学術論文	被災地とアート、媒介者による両極の一致:「コンポジウム気仙沼」の経験をもとに	八木景之, 沈一撃, 王文潔, 稲場圭信	2019年11月	日本災害復興学会2019年度鳥取大会予稿集
学術論文	宗教が創る共生社会:防災で地域社会に貢献する連携	稲場圭信	2020年1月	キリスト教社会福祉学研究
学術論文	共生社会にむけての共創	稲場圭信	2020年3月	共生学宣言
会議報告/口頭発表	「座談会 未来共生プログラムを振り返って」	志水宏吉, 稲場圭信, 榎井縁, 上西啓介, 栗本英世, 脇阪紀行	2019年4月	『未来共生学』
会議報告/口頭発表	災害時へ備える宗教施設—東京都の事例—	稲場圭信	2019年9月	日本宗教学会第78回学術大会
会議報告/口頭発表	災害時へ備える宗教施設—東京都の事例—	稲場圭信	2019年9月	日本宗教学会第78回学術大会
解説・総説	「時事評論:頻発する自然災害への備え 宗教者ボランティアに期待」	稲場圭信	2019年6月	中外日報2019年6月14日号
解説・総説	「時事評論:恩返しと恩送り 善行の連鎖で社会支え合う」	稲場圭信	2019年8月	中外日報2019年8月30日号
解説・総説	「時事評論:トゥーンベリさんの怒り 気候変動、無策から行動へ」	稲場圭信	2019年10月	中外日報2019年10月11日号
解説・総説	防災の取り組みと災害時における行政と宗教界の連携	稲場圭信	2019年11月	文化庁「宗教学と行政機関の連携に関する調査研究」報告書
解説・総説	自然災害被災者にできる宗教者の役割	稲場圭信	2019年11月	月刊住職

未来共生学	稲場 圭信			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
解説・総説	「時事評論：共生社会へ小さな実践を」	稲場圭信	2020年1月	中外日報 2020年1月24日号
解説・総説	「時事評論：宗教団体のボランティア 普段から共に生きる歩みを」	稲場圭信	2020年3月	中外日報 2020年3月13日号
その他	「東京都宗教施設における災害時の受入体制調査」報告	稲場圭信,河野まゆ子	2019年4月	宗教と社会貢献
その他	対談：災害時の電源から防犯・見守りまで	石川浩二・稲場圭信	2019年4月	月刊 事業構想

未来共生学	志水 宏吉			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
専門著書	未来を創る人権教育 大阪・松原 学校と地域をつなぐ実践	島善信、志水宏吉	2019年9月	明石書店
専門著書	学力格差に向き合う学校 経年調査から見えてきた学力変化とその要因	若槻健、知念渉	2019年9月	明石書店
教科書	(第12章)「共に治すー人新世における人間と植物の共生をめぐる」『共生学宣言』	モハーチ ゲルゲイ、志水宏吉、栗本英世、河森正人、檜垣立哉	2020年2月	大阪大学出版会 275-294

未来共生学	渥美 公秀			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	メタファーを通じた災害復興支援における越境的対話の促進ー新潟県小千谷市塩谷集落・復興10年のアクションリサーチから	山口洋典,渥美公秀,関嘉寛	2019年4月	質的心理学研究
学術論文	四川大地震から10年を迎えて：汶川地震10周年・芦山地震5周年被災地復旧・復興学術研究会および第2回(2018年)学校減災教育研究会を中心に	林亦中,渥美公秀	2019年4月	2巻2号, 57-64
学術論文	アメリカ社会科学の系譜と研究動向：災害研究センター(DRC)を中心とした歴史背景から	大門大朗,渥美公秀	2019年4月	災害と共生
学術論文	観光客(郵便的マルチチュード)としての災害ボランティア	渥美公秀	2019年4月	災害と共生
学術論文	The Picturesque Movement: Restoring Lost Photographs Following the Great East Japan Earthquake and Tsunami	Miyamae, R., Atsumi, T.	2020年1月	Disasters
会議報告/口頭発表	まちづくりに減災を織り込む取り組み(その3)ー上郡町赤松地区「みんなが(参加できる)白旗城まつり」よりー	石塚裕子,渥美公秀	2020年3月	17号

未来共生学	YAMAMOTO BEVERLEY ANNE			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Actively Constructing Yourself as a Professor: After Appointment	YAMAMOTO BEVERLEY ANNE	2019年10月	The Positioning and Making of Female Professors: Pushing Career Advancement Open155-176
学術論文	Dynamic Consent: An Evaluation and Reporting Framework	Megan Prictor, Megan A. Lewis, Ainsley J. Newson, Matilda Haas, Sachiko Baba, Hannah Kim, Minori Kokado, Jusaku Minari, Fruzsina Molnár-Gábor, Beverley Yamamoto, Jane Kaye, and Harriet J. A. Teare	2019年11月	Journal of Empirical Research on Human Research Ethics
学術論文	Social design for health: Ontological vulnerability, life course and planetary health	Beverley Yamamoto, Hiroshi Yamanaka, Yumi Kimura, Gergely Mohcsi, Rie Ogasawara	2020年1月	Humanistic futures of learning: Perspectives from UNESCO Chairs and UNITWIN Networkspp.91-94

未来共生学	YAMAMOTO BEVERLEY ANNE			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
会議報告 /口頭発表	Systematic review and evidence-based recommendations for involving patients as publication authors	Lauri Arnstein, Anne-Clare Wadsworth, Richard Stephens, Beverley Yamamoto, Kawaldip Sehmi, Rachel Jones, Arabella Sargent and Karen L Woolley	2019年4月	15th Annual Meeting of the International Society for Medical Publication Professionals (ISMPP) April 15-17, National Harbor, MD, USA Poster presentation
会議報告 /口頭発表	Development and use of tools to facilitate and evaluate patient authorship	Karen L Woolley, Lauri Arnstein, Anne-Marie Hamoir, Dawn Lobban, Richard Stephens, Beverley Yamamoto	2019年4月	15th Annual Meeting of the International Society for Medical Publication Professionals (ISMPP) April 15-17, National Harbor, MD, USA
会議報告 /口頭発表	The “Global Health and Education” UNESCO chair, a new initiative in the field of health promotion	Beverley A Yamamoto	2019年4月	23rd IUHPE World Conference on Health Promotion
会議報告 /口頭発表	Changing Japan’s Education in a Global Era: Reflective Research and Future Vision	Beverley A. Yamamoto	2019年4月	Internationalization of Japanese Higher Education: Incremental Change in a Dynamic Global Environment
会議報告 /口頭発表	The quality of life of Hereditary Angioedema patients in Japan: A patient reported outcome survey	Yamamoto Beverley, Ohsawa Isao, Honda Daisuke, Iwamoto Kazumasa and Hide Michihiro	2019年6月	第68回日本アレルギー学会学術学会 68th Annual Meeting of the Japanese Society of Allergology
会議報告 /口頭発表	The diagnosis and treatment of Hereditary Angioedema patients in Japan: A patient reported outcome survey	Iwamoto Kazumasa, Yamamoto Beverley, Ohsawa Isao, Honda Daisuke, Hide Michihiro	2019年6月	第68回日本アレルギー学会学術学会 68th Annual Meeting of the Japanese Society of Allergology
会議報告 /口頭発表	Involving patients in research	YAMAMOTO BEVERLEY ANNE	2020年2月	AMS-JSPS-AMED UK-Japan Symposium on Data-Driven Health: Data strategies to predict risk, prevent and manage disease in individuals and populations.
その他	Social design for health: Ontological vulnerability, life course and planetary health	Yamamoto BA., Yamanaka H., Mohacsi G., Kimura Y. & Ogasawara R.	2020年1月	Humanistic futures of learning: Perspectives from UNESCO Chairs and UNITWIN Networkspp.91-94
その他	なぜ子どもたちが知らないままにしていることが望むのか—学校で包括的性教育を実施することの困難とその解決に向けて	山本 ベバリーアン	2020年3月	Osaka University press, 141-167

未来共生学	ETZRODT CHRISTIAN			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	From the Hobbes-Parsons Problem to a Non-linear Dimensionalist Model of Cultures	Christian Etzrodt	2020年1月	Sociology Mind10, 35-53
学術論文	Ethical Issues of Globalizing Liberal Education: The Case of Japan	Christian Etzrodt	2020年1月	Creative Education 11, 1, 1-15

5-4-2. グローバル共生学

グローバル共生学	澤村 信英			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	発展途上国の学校と学びの成果	澤村信英	2020年3月	学ぶ・教える シリーズ人間科学4 125-151
学術論文	国際的支援と住民の自助を再考する—ケニア・スラムの無認可私立学校を事例として	澤村信英	2020年3月	共生学宣言 171-191
会議報告 /口頭発表	ケニアの初中等教育・カリキュラム改革の内容と進捗状況	澤村信英	2019年5月	日本アフリカ学会第56回学術大会（京都精華大学）研究発表要旨集 166
会議報告 /口頭発表	School to work in the rural area of Madagascar: upper secondary school children’s aspiration in perspective of the new education policy	Andriariniana, F. R., Sawamura, N	2019年6月	国際開発学会第20回春季大会
会議報告 /口頭発表	ケニアのスラムにおける無認可私立学校の運営—住民の自助と国際援助の相克—	澤村信英	2020年2月	国際ボランティア学会第21回大会（沖縄キリスト教大学院大学）

グローバル共生学	杉田 映理			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	月経衛生対処(MHM)の開発支援および研究の動向	杉田映理	2020年1月	『国際開発研究』
会議報告 /口頭発表	政策課題となり政治化された MHM と農村部における月経観の変化-ウガンダの事例から	杉田映理	2019年6月	日本文化人類学会 第53回研究大会
会議報告 /口頭発表	月経衛生対処 (MHM) の開発支援の波と『現場』における月経対処	杉田映理	2019年11月	国際開発学会・人間の安全保障学会共催大会
会議報告 /口頭発表	ユネスコチャート: グローバル時代の健康と教育	杉田映理	2019年12月	学校保健学会 第66回学術集会
大学・研究所等の報告	月経をめぐる国際開発の動向	杉田映理	2019年11月	地球研サニテーションプロジェクト「女性のサニテーション」研究会
その他	社会を映すトイレの課題—発展途上国のトイレ、大阪万博に向けたトイレ	杉田映理	2019年7月	生産と技術

グローバル共生学	藤目 ゆき			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	宮城県王城寺原の女性たち—開拓農民の占領軍被害	藤目ゆき	2019年12月	アジア現代女性史第13号

グローバル共生学	大谷 順子			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
国際会議 (proc なし)	Health support for new mothers facing isolated baby raising in the super ageing Japanese society	Junko Otani	2019年4月	IUHPE 23rd World Conference on Health Promotion, Rotorua, New Zealand
国際会議 (proc あり)	“People Gain Nothing. No Safe Houses, Our Government Just Wants to Finish the Project Faster”: Neoliberalism, Human Security and the 2015 Nepal Earthquake Recovery	Lam, Lai Ming Christie & 大谷順子	2019年6月	国際開発学会第20回春季大会発表要旨集
国際会議 (proc なし)	Community Disaster Risk Reduction during Urbanization of Sichuan ,China	Yixuan CHEN, and Junko OTANI	2019年10月	The 15th Association of Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium, Mexico
国際会議 (proc なし)	Impacts of dark tourism after Sichuan Earthquake in China	Xin GAO, and Junko OTANI	2019年10月	The 15th Association of Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium, Mexico
国際会議 (proc なし)	Effect of natural disasters on perinatal health	Junko Otani, Yixuan Chen, Lisa Gibbs, Christie LaiMing Lam, Xin Gao	2019年10月	The 15th Association of Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium, Mexico
国際会議 (proc なし)	Attitudes toward Parental Leave Policies among Physicians Working in Regional Hospitals in Japan	Mizuho A. Kido, Kaoru Araki, Hisako Yoshida, Miho Masuoka, Akiko Matsumoto, Megumi Hara, Junko Otani, Lynne Nakano	2019年11月	APRU Global Health Conference HK 2019
国際会議 (proc なし)	台湾のケアマネジャーが抱える業務遂行上の困難に関する質的研究 —日本の介護現場における事例との相違点に着目して—	孫意婷, 小笠原理恵, 陳雅美, 鄭雅文, 大谷順子	2020年3月	第38回日本国際保健医療学会西日本大会

グローバル共生学	河森 正人			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
教科書	(第12章)「共に治す—人新世における人間と植物の共生をめぐる」『共生学宣言』	モハーチ ゲルゲイ, 志水宏吉, 栗本英世, 河森正人, 檜垣立哉	2020年2月	大阪大学出版会 275-294
教科書	「『地域共生社会』の批判的検討」志水他編『共生学宣言』	河森正人	2020年3月	大阪大学出版会

グローバル共生学	栗本 英世			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
教科書	(第12章)「共に治す—人新世における人間と植物の共生をめぐる」『共生学宣言』	モハーチ ゲルゲイ, 志水宏吉, 栗本英世, 河森正人, 檜垣立哉	2020年2月	大阪大学出版会 275-294
教科書	共生学宣言	志水宏吉, 河森正人, 栗本英世, 檜垣立哉, モハーチ・ゲルゲイ	2020年3月	大阪大学出版会
学術論文	違和感、不快感と不断の交渉?? 共生の相互作用的基盤について	栗本英世	2020年3月	共生学宣言
学術論文	人間科学型の共創および共創知を目指して	栗本英世	2020年3月	未来共創 1(1)
書評	太田至・曾我亨編『遊牧の思想』昭和堂	栗本英世	2019年12月	アフリカ研究 96号、31-34
解説・総説	スーダン途上の民衆革命—三〇年続いたアル・バシール体制を倒した政権交代の意義	栗本英世	2019年10月	外交

グローバル共生学	MOHACSI GERGELY			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
専門著書	(第14章)「病気と付き合う---慢性病の食事療法をめぐる民族誌的試」『ケアが生まれる場—他者とともに生きる社会のために』	モハーチ ゲルゲイ, 森明子(編)	2019年4月	ナカニシヤ出版 297-314
教科書	(第12章)「共に治す—人新世における人間と植物の共生をめぐる」『共生学宣言』	モハーチ ゲルゲイ, 志水宏吉, 栗本英世, 河森正人, 檜垣立哉	2020年2月	大阪大学出版会 275-294
その他	Social design for health: Ontological vulnerability, life course and planetary health	Yamamoto BA., Yamanaka H., Mohacsi G., Kimura Y. & Ogasawara R.	2020年1月	Humanistic futures of learning: Perspectives from UNESCO Chairs and UNITWIN Networkspp.91-94

5-4-3. 共生学系共通

共生学系	宮前 良平			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	〈不在〉の写真を見る／撮る	宮前良平	2019年8月	災害と共生
学術論文	The Picturesque Movement: Restoring Lost Photographs Following the Great East Japan Earthquake and Tsunami	Miyamae, R., Atsumi, T.	2020年1月	Disasters
国際会議 (proc あり)	The closer I get to them, the more distant I feel from them	Ryohei Miyamae	2019年10月	The 10th Conference on Integrated Disaster Risk Management

5-5. 学系外

5-5-1. 未来共創センター

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Sport for poverty reduction by an organization in Cambodia: The Homeless World Cup	Chiaki Okada	2020年1月	The International Journal of Sport and Society
学術論文	スポーツを手段とする貧困削減への取り組み(3) -オランダの事例から-	岡田千あき	2020年3月	46巻, 23-38
学術論文	「ミレニアム開発目標」時代の「開発と平和のためのスポーツ」: ホームレスワールドカップ出場国の事例の比較検討	岡田千あき	2020年3月	スポーツ社会学研究
学術論文	Initiatives aimed at reducing poverty with sport: a case in Cambodia	Chiaki Okada	2020年3月	Osaka Human Sciences
会議報告/口頭発表	オランダにおけるスポーツを通じた貧困削減 -Life Goals Foundation の活動から-	岡田千あき	2019年6月	日本運動・スポーツ科学学会第26回大会

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	Integrative experimental and morphological study of the metacarpal and metatarsal bones of the Japanese macaque (<i>Macaca fuscata</i>)	YASUO HIGURASHI, RYOSUKE GOTO, YOSHIHIKO NAKANO	2019年8月	Anthropological Science127(2):123-130
学術論文	Influences of passive intervertebral range of motion on cervical vertebral form	Neysa Grider - Potter, Tierra K. Nalley, Nathan E. Thompson, Ryosuke Goto, Yoshihiko Nakano	2020年3月	American Journal of Physical Anthropology https://doi.org/10.1002/ajpa.24044
会議報告/口頭発表	Head and neck range of motion and its relation to cervical vertebral morphology in primates	NEYSA GRIDER-POTTER, THIERRA K. NALLEY, NATHAN E. THOMPSON, RYOSUKE GOTO, YOSHIHIKO NAKANO	2019年4月	88th Annual Meeting 88th Annual Meeting abstract bookpp.92.
会議報告/口頭発表	Muscle synergy based-locomotor control in bipedal and quadrupedal walking: <i>Macaca fuscata</i> and <i>Pan troglodytes</i>	RYOSUKE GOTO, TETSUYA SHITARA1, SUSAN LARSON, YOSHIHIKO NAKANO	2019年4月	88th Annual Meeting 88th Annual Meeting abstract bookpp 89-90.
会議報告/口頭発表	二足歩行時の前顔面における対踵姿勢調節: ヒト、シロテテナガザル、ニホンザルの比較	木下勇貴, 後藤遼佑, 中野良彦, 平崎鋭矢	2019年7月	霊長類研究 35 suppl.:39-40.
会議報告/口頭発表	子どもをつれたチンパンジーの垂直木登り運動について	中野良彦	2019年7月	霊長類研究 35 suppl.:50.
会議報告/口頭発表	テナガザルの発声メカニズムに関する実験的研究	西村剛, 後藤遼佑, ヘルプスト・クリスチャン, 中野良彦	2019年7月	霊長類研究 35 suppl.:44.
会議報告/口頭発表	Investigation for the morphology of the pelvis through the motor function and the dynamic load in the primates	NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science127(3):179.
会議報告/口頭発表	Substrata compliance and head stability during arboreal locomotion in <i>Hylobates lar</i> .	GRIDER-POTTER, N., GOTO, R., SHITARA, T., OKA, K., NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science127(3):178.
会議報告/口頭発表	Phylogenetic position of <i>Nacholopithecus</i> and its implications for the evolution of apes.	NAKATSUKASA, M., KUNIMATSU, Y., NAKANO, Y., SHIMIZU, D., MORIMOTO, N., ISHIDA, H.	2019年12月	Anthropological Science127(3):173.
会議報告/口頭発表	The influence of substrata on hip internal rotation: comparison between arboreal and terrestrial quadrupedal walking.	SHITARA, T., GOTO, R., GRIDER-POTTER, N., NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science127(3):171.

附属未来共創センター	中野 良彦			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
会議報告/口頭発表	Shifts of activation profiles of longissimus during bipedal walking and vertical climbing in <i>Hylobates lar</i> .	Goto, R., Oka, K., GRIDER-POTTER, N., SHITARA, T., NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science 127(3):171.
会議報告/口頭発表	Functional morphology and physiology of phonation in gibbons.	NISHIMURA, T., TOKUDA, I., GOTO, R., HERBST, C. T., NAKANO, Y.	2019年12月	Anthropological Science 127(3):170.
大学・研究所等の報告	研究室紹介: 大阪大学大学院人間科学研究科生物人類学研究分野	中野良彦, 後藤遼佑	2019年8月	バイオメカニズム学会誌 43(3):202-203.

附属未来共創センター	山本 晃輔			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
教科書	『移動から教育を考える』	額賀 美紗子・芝野 淳一・三浦 綾希子編	2019年9月	ナカニシヤ書店
教科書	『共生学宣言』	志水 宏吉, 河森 正人, 栗本 英世, 檜垣 立哉, モハーチ・ゲルゲイ	2020年3月	大阪大学出版

附属未来共創センター	木村 友美			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
専門著書	第7章モンパ族の食事—ルプラン村に暮らす牧民の栄養調査から『東ヒマラヤ—都市なき豊かさの文明』	木村友美	2020年3月	京都大学出版
学術論文	Association between anorexia and poor chewing ability among community-dwelling older adults in Japan	Yumi Kimura Masanori Iwasaki Yasuko Ishimoto Kwanchit Sasiwongsaroj Ryota Sakamoto Taizo Wada Michiko Fujisawa Kiyohito Okumiya Hideo Miyazaki Kozo Matsubayashi	2019年12月	Geriatric Gerontology International
学術論文	Combined effect of poor appetite and low masticatory function on sarcopenia in community-dwelling Japanese adults aged ≥75 years: A 3-year cohort study	Senoo S, Iwasaki M, Kimura Y, Kakuta S, Masaki C, Wada T, Sakamoto R, Ishimoto Y, Fujisawa M, Okumiya K, Ansai T, Matsubayashi K, Hosokawa R	2020年2月	
学術論文	超高齢社会における孤食と共食	木村友美、野瀬光弘、松林公蔵	2020年3月	未来共創
その他	Association between anorexia and poor chewing ability among community-dwelling older adults in Japan.	Kimura Y, Iwasaki M, Ishimoto Y, Sasiwongsaroj K, Sakamoto R, Wada T, Fujisawa M, Okumiya K, Miyazaki H, Matsubayashi K	2019年12月	Geriatrics & gerontology international
その他	Social design for health: Ontological vulnerability, life course and planetary health	Yamamoto BA., Yamanaka H., Mohacs G., Kimura Y. & Ogasawara R.	2020年1月	Humanistic futures of learning: Perspectives from UNESCO Chairs and UNITWIN Networks pp.91-94

5-5-2. 国際交流室

国際交流室	安元 佐織			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
学術論文	Serum Albumin/Globulin Ratio is Associated with Cognitive Function in Community-dwelling Older People: The Septuagenarians, Octogenarians, Nonagenarians Investigation with Centenarians Study	Satomi Maeda, Yasushi Takeya, Ryosuke Oguro, Hiroshi Akasaka, Hiromichi Ryuno, Mai Kabayama, Serina Yokoyama, Motonori Nagasawa, Taku Fujimoto, Masao Takeda, Miyuki Onishi-Takeya, Norihisa Itoh, Yoichi Takami, Koichi Yamamoto, Ken Sugimoto, Hiroki Inagaki	2019年6月	Geriatrics Gerontology International 19:967-971
学術論文	Serum albumin/globulin ratio is associated with cognitive function in community-dwelling older people: The Septuagenarians, Octogenarians, Nonagenarians Investigation with Centenarians study	Maeda Satomi, Takeya Yasushi, Oguro Ryosuke, Akasaka Hiroshi, Ryuno Hirochika, Kabayama Mai, Yokoyama Serina, Nagasawa Motonori, Fujimoto Taku, Takeda Masao, Onishi-Takeya Miyuki, Itoh Norihisa, Takami Yoichi, Yamamoto Koichi, Sugimoto Ken, Inagaki Hiroki	2019年10月	GERIATRICS & GERONTOLOGY INTERNATIONAL
学術論文	加齢に対するポジティブなステレオタイプは高齢者において長寿を予測する	中川威, 安元佐織	2019年10月	老年社会科学 41-3: 270-277
学術論文	地域高齢者の精神的健康の縦断変化に及ぼす老年的超越の影響の検討：疾患罹患・死別イベントに対する緩衝効果に注目して	増井幸恵, 権藤恭之, 中川威, 小川まどか, 石岡良子, 稲垣宏樹, 蔡羽淳, 安元佐織, 栗延孟, 小野口航, 高山緑, 新井康通, 池邊一典, 神出計, 石崎達郎	2019年10月	老年社会科学 41-3: 247-258
学術論文	The impact of leisure activities on older adults' cognitive function, physical function, and mental health	Giovanni Sala, Daniela Jopp, Fernand Gobet, Madoka Ogawa, Yoshiko Ishioka, Yukie Masui, Hiroki Inagaki, Takeshi Nakagawa, Saori Yasumoto, Tatsuro Ishizaki, Yasumichi Arai, Kazunori Ikebe, Kei Kamide, Yasuyuki Gondo	2019年11月	PLoS ONE
会議報告 / 口頭発表	地域における高齢者による高齢者のためのサポートシステム	安元佐織	2019年6月	日本健康心理学会員企画シンポジウム
国際会議 (proc あり)	Report about case studies on community based older people's self-help group in Japan	Saori Yasumoto, Yasuyuki Gondo	2019年8月	American Sociological Association

5-5-3. 学生支援室

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学生支援室	中村 瑛仁			
専門著書	学力格差に向き合う学校—経年調査からみえてきた学力変化とその要因 (シリーズ・学力格差 第3巻<学校編>)	若槻 健, 知念 渉	2019年9月	明石書店 47-79
専門著書	日本と世界の学力格差—国内・国際学力調査の統計分析から (シリーズ・学力格差 第1巻<統計編>)	川口 俊明	2019年12月	明石書店 133-152
専門著書	学力を支える家族と子育て戦略—就学前後における大都市圏での追跡調査 (シリーズ・学力格差 第2巻 <家庭編>)	伊佐 夏実	2019年12月	明石書店 69-87
書評	書評: 久富善之・長谷川裕・福島裕敏[編著]『教師の責任と教職倫理: 経年調査にみる教員文化の変容』	中村瑛仁	2019年11月	教育社会学研究
その他	学ぶ・教える (シリーズ人間科学 4)	中澤渉, 野村晴夫	2020年3月	大阪大学出版会

5-5-4. サイバーメディア室

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
サイバーメディア室	宮本 友介			
大学・研究所等の報告	「世直し」ノオト (2018年度・冬)	池田 光穂 他	2019年7月	CO* Design

5-5-5. 未来共生イノベーター博士課程プログラム部門

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
未来共生イノベーター博士課程プログラム部門	石塚 裕子			
学術論文	災害と障害—インクルーシブな防災を実現するための視座—	石塚裕子	2019年11月	福祉のまちづくり研究第21巻第3号 pp1-12
学術論文	まちづくりとインクルージョン —「小さな声」による復興まちづくりを通じて	石塚裕子	2020年3月	未来共創, 7号
会議報告/口頭発表	進行型災害における障害者の避難行動の実態と課題 —倉敷市真備町を事例に—	石塚裕子, 東俊裕	2019年8月	日本福祉のまちづくり学会第22回全国大会概要集 (CD-ROM)
会議報告/口頭発表	復興まちづくりにおける当事者参加	石塚裕子	2019年9月	障害学会第16回京都大会
会議報告/口頭発表	バリアフリー計画学の到達点と課題	石塚裕子, 新田保次, 三星昭宏	2019年11月	第60回国土計画学研究発表会論文集 (CDROM)
会議報告/口頭発表	原発事故後を共に生きる	石塚裕子, 志賀徳子	2020年3月	関西学院大学人権ブックレット
会議報告/口頭発表	まちづくりに減災を織り込む取り組み (その3) —上郡町赤松地区「みんなが(参加できる)白旗城まつり」より—	石塚裕子, 渥美公秀	2020年3月	17号
国際会議 (procあり)	Analysis of Factors in Establishing Accessible Tourism Center in Japan	Yuko Ishizuka	2019年10月	Tecnology and Tourism for Diversity(TTD2019)
受賞	賞名	受賞者名	受賞年月	主催団体名
受賞	日本福祉のまちづくり学会第22回全国大会奨励賞	石塚裕子, 東俊裕	2019年12月	一般社団法人日本福祉のまちづくり学会

論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
未来共生イノベーター博士課程プログラム部門	神田 麻衣子			
その他	「フィールド・ラーニング」をつくる: キャリア教育はだれのもの?	神田 麻衣子	2019年03月	未来共生学, 6号, 130-137

5-5-6. 学部英語コース人間科学コース特任教員

学部英語コース	KIM VIKTORIYA			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	International Marriage in Japan: Reconstructing Cultural Toolkits in Marriages between Japanese men and Women from the Former Soviet Union	Kim Viktoriya	2019年10月	Identities: Global Studies in Culture and Power(forthcoming)
国際会議 (proc なし)	How to Engage with Super-diversity. Lessons from around the World	Viktoriya Kim	2019年6月	International Metropolis Conference 2019, Ottawa
国際会議 (proc なし)	Critical reflections ? exploring migration, settlement and social inclusion across Australia, Canada and Japan	Viktoriya Kim	2019年6月	International Metropolis Conference 2019, Ottawa
国際会議 (proc なし)	Super-Diversity' in Japan and Its Challenges for the Integration Programs: Case Studies on Policy Implementations in Public Service Institutions	Viktoriya Kim	2019年7月	The 11th International Convention of Asia Scholars, Leiden
その他	International marriage in Japan: Russian-speaking women and Japanese men	Viktoriya Kim	2019年12月	Identities Blog

学部英語コース	CAVALIERE PAOLA			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	'Women and religious volunteering in Japan at the start of the new era'	Cavaliere Paola	2019年4月	Italian School of East Asian Studies (ISEAS), 13th 'Manabu' Conference, Kyoto
会議報告 /口頭発表	近江八幡・安土合併 10周年記念近江八幡・マントヴァ音楽祭 2019 コラボ企画	Cavaliere Paola	2019年6月	「天正遣欧使節と信長、そしてマントヴァ」
会議報告 /口頭発表	安土城図屏風探索プロジェクト・シンポジウム 第4回	Cavaliere Paola	2019年6月	「安土城図屏風探索プロジェクト」とは
国際会議 (proc あり)	Building resilience: The role of women in faith-based disaster response to the 2016 Kumamoto earthquakes	Cavaliere Paola	2019年9月	British Association for Japanese Studies, Joint East Asian Studies Conference

5-5-7. 評価資料室

評価資料室	小林 卓也			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
学術論文	人新世、気候変動、思想の終わり	小林卓也	2019年12月	現代思想 2020年1月号 特集=現代思想の総展望 2020

5-5-8. 公認心理士プログラム運営室

公認心理士 プログラム 運営室	平井 啓			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁/会議・大会名
専門著書	ワークシートで学ぶ問題解決療法	平井 啓,本岡寛子	2020年3月	ちとせプレス
教科書	心理学研究法 (公認心理師スタンダードテキストシリーズ 4)	三浦麻子,小島康生,平井啓	2020年3月	ミネルヴァ書房
学術論文	メンタルヘルスケアに関する行動特徴とそれに対応する受療促進コンテンツ開発の試み	平井啓・谷向仁・中村菜々子・山村麻子・佐々木淳・足立浩祥	2019年10月	心理学研究
会議報告 /口頭発表	高ストレスアセスメント状態の測定ツールとしての認知機能アセスメント尺度の開発	平井啓, 原田恵理, 藤野遼平, 足立浩祥	2019年9月	
会議報告 /口頭発表	身体疾患患者の復職における適応状態の特徴に関する研究	小林清香他	2019年11月	
会議報告 /口頭発表	成人期における生活・業務の認知行動特性尺度の開発—勤労パフォーマンスとストレスマネジメントの観点から—	山村麻子他	2020年3月	
その他	4)がん患者に対する心理的適応支援: 「公認心理師技法ガイド」	平井 啓, 下山晴彦 (編集主幹), 伊藤絵美, 黒田美保, 鈴木伸一, 松田修 (編)	2019年4月	文光堂

公認心理師 プログラム 運営室	平井 啓			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
その他	行動経済学から学ぶ患者さんの意思決定 と行動変容：ISHIDO	平井 啓	2019年4月	ノバルティス ファーマ
その他	行動経済学の医療安全への応用(第1回)患 者と医療者は見ている景色が違う：Risk Management Times	平井 啓	2019年4月	SOMPO リスクマネジメント株式会社

5-5-9. ユネスコチェア設立準備委員会

ユネスコチェア 設立準備委員会	小笠原 理恵			
論文分類	書名／論文タイトル	著者名	発行年月	掲載誌巻号頁／会議・大会名
国際会議 (proc なし)	台湾のケアマネジャーが抱える業務遂行 上の困難に関する質的研究 -日本の介護 現場における事例との相違点に着目して-	孫意婷, 小笠原理恵, 陳雅美, 鄭雅文, 大谷 順子	2020年3月	第38回日本国際保健医療学会西日本大会 2020年
大学・研究所等 の報告	ヘルスプロモーション・スクール～学校 を舞台とした総合的な健康づくり～	小笠原理恵	2020年1月	目で見える WHO 冬号・No.71・pp.2-5
その他	Social design for health: Ontological vulnerability, life course and planetary health	Yamamoto BA, Yamanaka H., Mohacsi G., Kimura Y. & Ogasawara R.	2020年1月	Humanistic futures of learning: Perspectives from UNESCO Chairs and UNITWIN Networkspp.91-94